
杏林大学医学部麻酔科学教室業績集（2020年度～2025年度）

2020年度

1. 講演（学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等）

1. 田嶋佳代子, 吉松貴史, 松田伶奈, 岩光麗美, 古谷明子, 窪田敬子：体間固定術に対する術中ターゲットニングニードルガイド下 Retrolaminar block の鎮痛効果の検討. 日本麻酔科学会第 67 回学術集会. オンライン. 2020 年 6 月 4 - 6 日
2. 徳嶺讓芳：安全な中心静脈挿入のための基本ルール, R10 麻酔科領域講習（リフレッシャー・ベーシック）. 日本麻酔科学会第 67 回. オンライン. 2020 年 7 月 1 日 - 8 月 31 日
3. 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳, 澤田龍治, 萬 知子：手根中手関節症の診断・治療・病状説明に超音波画像診断が有用であった一例. 日本区域麻酔学会第 7 回学術集会. オンライン. 2020 年 8 月 9 - 22 日
4. 森山潔：シンポジウム 区域麻酔がなぜ慢性疼痛に効くのか？. 日本区域麻酔学会第 7 回学術集会. オンライン. 2020 年 8 月 9-22 日
5. 萬 知子：中心静脈カテーテル挿入中の管理—誰も教えてくれないピットフォール—. 東京女子医科大学 グラウンドラウンド. オンライン. 2020 年 8 月 27 日.
6. 中澤春政：（教育講演）手術室の外でも気道を守れ、麻酔科医！. 第 25 回日本心臓血管麻酔学会学術集会. オンライン. 2020 年 9 月 20 日 - 11 月 14 日.
7. 中澤春政：（招聘講演）COVID - 19 後の手術室運営. 第一回 Baxter Anesthesia Online Meeting. オンライン. 2020 年 10 月 8 日.
8. 渡辺邦太郎, 澤田龍治, 徳嶺讓芳, 鎮西美栄子：小児の脊椎側弯症矯正術の術後痛に対しプレガバリンが有効であった一症例. 日本ペインクリニック学会第 54 回大会. オンライン. 2020 年 11 月 14 - 29 日.
9. 小野元彰, 田淵沙織, 和田望, 竹内徳子, 箱根雅子, 渡辺邦太郎, 本保晃, 萬知子：新型コロナウイルス不顕性感染患者の全身麻酔でおこりうる飛沫感染から麻酔科医・看護師を守る工夫. 日本臨床麻酔学会第 40 回大会. オンライン. 2020 年 11 月 6 日 - 12 月 14 日.
10. 徳嶺讓芳：超音波ガイド下中心静脈穿刺 tele-simulation. 日本赤十字社医療センター 講習会. オンライン. 2020 年 11 月 9 日, 16 日.
11. 森山潔：パネルディスカッション 急性術後痛から慢性術後痛の予防：今何が、麻酔科医に求められているのか？. 日本ペインクリニック学会第 54 回学術集会. オンライン. 2020 年 11

月 14-29 日.

12. 徳嶺讓芳：提言の影響と課題（パネルディスカッション）「2017 年提言第 1 号後に中心静脈穿刺に係る合併症は減少したか？」. 第 15 回医療の質・安全学会学術集会. オンライン. 2020 年 11 月 22 日.
13. 鶴澤康二：術中尿量をどう考えるか？AKI update 0.5mL/kg/h からの脱却. エドワーズライフサイエンス オンラインセミナー. オンライン. 2021 年 1 月 14 日.
14. 菊地麻美, 浅尾高行, 金本匡史, 松島久雄, 徳嶺讓芳：超音波ガイド下血管穿刺の学習システムの開発. 第 16 回日本医学シミュレーション学会学術集会. オンライン. 2021 年 1 月 23 日 - 2 月 11 日.
15. 本保晃：肺高血圧症など難しい帝王切開の麻酔管理. 第 2 回日本周産期麻酔科学会 WEB セミナー. オンライン. 2021 年 3 月 20 日

II. 論文（原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作）

1. Watanabe K, Tokumine J, Lefor AK1, Yorozu T (1: Jichi Medical University, Department of Surgery): Shallow-angle needle guide for ultrasound-guided internal jugular venous catheterization: A randomized controlled crossover simulation study (CONSORT). PLOS ONE 15(6): e0235519. June, 30, 2020. DOI: 10.1371/journal.pone.0235519
2. 中澤春政：症例カンファレンス 頸動脈狭窄のある熱傷患者の緊急手術. LiSA. 27 巻 8 号. 785-803. 2020 年 8 月.
3. 関博志：糖尿病治療薬 SGLT2 阻害薬と周術期管理. 臨床麻酔. 44 巻 8 号. 1039-1046. 2020 年 8 月.
4. Tsuji D, Okano H, Tokumine J, Lefor AK1, Ema S, Yorozu T (1: Jichi Medical University, Department of Surgery): Midline catheter placement in an obese patient with difficult venous access, A case report. Medicine Case Reports and Study Protocols. 1;1(e0009), November, 2020. DOI : 1097/MD9.0000000000000009
5. 箱根雅子, 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳：ケタミン, マグネシウム, デキサメタゾン：古典的薬物の新しい使い方（本邦でも可能な Multimodal analgesia(3)）. 臨床麻酔. 44 巻 12 号. 1569-1573. 2020 年 12 月.
6. 関博志：マルチモダル鎮痛薬としての周術期のリドカイン持続静脈内投与. 臨床麻酔. 44 巻 12 号. 1591-1598. 2020 年 12 月.
7. 片山あつ子, 徳嶺讓芳, 萬 知子：緊急気道確保の最終手段「輪状甲状間膜穿刺」：いかにして行うか？. 臨床麻酔. 45 巻 1 号. 59-64. 2021 年 1 月.

8. 徳嶺讓芳：手技習得のためのシミュレータ製作：目的・成果，そして越えられぬ壁．（日本臨床麻酔学会第 39 回大会 シンポジウム－新規医療プログラム・教育・材料の開発と苦悩－）．日臨会誌． 41 巻 1 号． 90-96． 2021 年 1 月．
9. Kohyama T, Lefor AK1, Tokumine J (1: Jichi Medical University, Department of Surgery) : Lefor's Corner 39; Vascular Access and Hemodynamic Monitoring. Part XX: Midline Catheters. INTENSIVIST. 13(1). 188-191. January, 2021. DOI : 11477/mf.3102200846.
10. COVIDSurg Collaborative and GlobalSurg Collaborative : Timing of surgery following SARS-CoV-2 infection: an international prospective cohort study. Anaesthesia. March, 2021. DOI : 1111anae.15458
11. Watanabe H, Moriyama K, Tokumine J, Tabuchi S, Motoyasu A, Kageyama E1, Yorozu T (1 : CE) : Massive Leak in CO2 Absorber of Perseus A500Did Not Inhibit Mechanical Ventilation but Manual Bag Ventilation: A Case Report With Experimental Reproduction. A & A PRACTICE. 15(3). March, 2021. DOI : 1213/XAA.0000000000001425

III. 著書（分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む）

1. 中澤春政（分担執筆）：第 2 章 3 カラー写真で一目でわかる経食道心エコー 撮り方、診かたのコツ 大動脈弁の基本像．岡本浩嗣，山浦健編集．羊土社． 2020． 56 – 66.
2. 関博志（分担執筆）：麻酔科プラクティス 3 麻酔科医に必要な周術期呼吸管理 VI 医療ガスの基礎知識 1 医療ガスの種類．佐藤暢一，山本達郎，水本一弘，垣花学，加藤里絵編集．文光堂． 2020． 78-85.
3. 徳嶺讓芳（監修），渡辺邦太郎（分担執筆）：成功につながる！中心静脈穿刺ビジュアルガイド解剖を理解し、確実な手順・方法と合併症対策を身につける．羊土社． 2020.

IV. 報告書（官公庁、公的機関、産学連携等）

1. 米井昭智，網代洋一，上野正紀，西條文人，鈴木利保，徳嶺讓芳，長谷川隆一，三木 保，萬知子，渡部修：中心静脈カテーテル挿入・管理に関する指針（改定第 3 版 2020）．日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 CVC 検討会． 2020 年 4 月 24 日．

V. その他（新聞掲載、メディア出演、受賞、学会主催、巻頭言、対談、オピニオン、特許等）

1. 萬 知子：「日本麻酔科学会第 67 回学術集会 WEB 開催」を視聴して一近未来社会における学術集会に望む一．臨床麻酔 44(9)． 1272-1273． 2020.
2. 徳嶺讓芳：(巻頭言) アウトカム基盤型ハンズオン・トレーニング．麻酔 69 巻 8 号． 821.

2020.

3. 菊地麻美 1, 浅尾高行 1, 金本匡史 1, 松島久雄 2, 徳嶺讓芳 (1:群馬大学, 2:獨協医科大学): (優秀演題賞) 超音波ガイド下血管穿刺の学習システムの開発. 第 16 回日本医学シミュレーション学会学術集会. オンライン. 2021 年 1 月 23 日 - 2 月 11 日

2021 年度

1. 講演 (学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等)

1. 徳嶺讓芳: 第 143 回 CVC 指導者養成コース. 日本医学シミュレーション学会. オンライン. 2021 年 5 月 9 日.
2. 徳嶺讓芳: 第 211 回 CVC 実践セミナー. 日本医学シミュレーション学会. オンライン. 2021 年 5 月 9 日.
3. 萬知子, 関博志, 中澤春政, 神山智幾, 渡辺邦太郎, 本保晃, 安藤直朗, 辻大介: 周術期モニタリングと患者予後. Covidien 周術期セミナー. 吉祥寺・オンライン. 2021 年 5 月 22 日.
4. 中澤春政: 「周術期の β 遮断薬使用法 up to date」. Meet the Expert Remote Seminar. オンライン. 2021 年 5 月 25 日.
5. 徳嶺讓芳: リークに耐える麻酔器: あなたは知っていますか麻酔器の進歩?. 日本麻酔科学会第 68 回学術集会. 神戸・オンライン. 2021 年 6 月 3 日-7 月 9 日.
6. 渡辺邦太郎: デクスメデトミジン・デキサメタゾンの局所麻酔薬への添加: 末梢神経ブロックを活かす. 日本麻酔科学会第 68 回学術集会. 神戸・オンライン. 2021 年 6 月 3 日-7 月 9 日.
7. 渡辺邦太郎, 中澤春政, 山本勝也, 唐澤弘行, 徳嶺讓芳, 萬知子: 光音響効果を用いた神経ブロック針の視認性の向上: ヒト解剖体研究. 日本麻酔科学会第 68 回学術集会. 神戸・オンライン. 2021 年 6 月 3 日-7 月 9 日.
8. 関博志, 志賀俊哉, 水原敬洋, 星島宏, 細川幸希, 大内貴志: 帝王切開の際にくも膜下腔に投与されたオピオイドの効果: Bayesian ネットワークメタアナリシスによる比較. 日本麻酔科学会第 68 回学術集会. 神戸・オンライン. 2021 年 6 月 3 日-7 月 9 日.
9. 伊東真吾, 関博志, 深淵康二, 岡田玲奈, 出口喜彦, 大内貴志: 術中の高流量酸素カニューラ使用が患者周囲の酸素濃度に及ぼす影響についての研究. 日本麻酔科学会第 68 回学術集会, 神戸・オンライン. 2021 年 6 月 3 日-7 月 9 日.
10. 小谷真理子, 元山宏展, 神山智幾, 森山潔, 萬知子: 肺高血圧症を基礎疾患にもつ COVID-19 患者の呼吸不全に対して経鼻高流量酸素療法で良好に管理できた 1 例. 日本集中治療医学会第 5

回関東甲信越支部学術集会. 浜松・オンライン. 2021年6月12日.

11. 徳嶺讓芳: 第152回CVC指導者養成コース. 日本医学シミュレーション学会. オンライン. 2021年7月31日.
12. 徳嶺讓芳: 第224回CVC実践セミナー. 日本医学シミュレーション学会. オンライン. 2021年7月31日-2022年8月1日.
13. 徳嶺讓芳: 安全な超音波ガイド下中心静脈穿刺のための実践ガイド(日本専門医機構認定麻酔科領域講習リフレresher・ベーシック). オンライン. 2021年7月31日.
14. 本保晃: Baxter Anesthesia Online Training. オンライン. 2021年8月12日.
15. 徳嶺讓芳: CVCハンズオン・セミナー. 杏林大学. オンライン. 2021年8月14日.
16. 小野元彰, 関博志, 田淵沙織, 箱根雅子, 田口敦子, 萬知子: 左肩部血管腫に対する全身麻酔下硬化療法で、抜管直前に気管粘膜の異常血管からの出血が明らかとなった一例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第61回合同学術集会. オンライン. 2021年9月4日-10月4日.
17. 川船麦, 渡辺英伸, 関博志, 萬知子: 加工した経鼻的高流量酸素療法用の気管切開アダプタを利用して気切孔縁から高流量酸素の投与を行うことで安全に術中管理を行うことができた一症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第61回合同学術集会. オンライン. 2021年9月4日-10月4日.
18. 松田伶奈, 本保晃, 鶴澤康二, 萬知子: 重症肺動脈性肺高血圧症がある妊婦帝王切開術に対する区域麻酔. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第61回合同学術集会. オンライン. 2021年9月4日-10月4日.
19. 齊藤由希子, 元山宏展, 安藤直朗, 田口敦子, 徳嶺讓芳, 萬知子: 末梢静脈路確保困難症例での超音波ガイド下橈骨静脈ライン確保. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第61回合同学術集会. オンライン. 2021年9月4日-10月4日.
20. 中澤春政: ミトコンドリア機能と心臓血管外科手術(文献レビュー). 日本心臓血管麻酔学会第26回学術集会. オンライン. 2021年9月17日-11月15日.
21. 中澤春政: 心臓血管麻酔における近赤外線脳酸素モニターの実践的使用法 ―こんなときどう対応しますか? ―(共催セミナー). 日本心臓血管麻酔学会第26回学術集会, オンライン. 2021年9月17日-11月15日.
22. 渡辺英伸, 関博志, 萬知子: 経カテーテル大動脈弁置換術患者で発生したダパグリフロジンに関連した術後低血糖ケトアシドーシス. 日本臨床麻酔学会第41回大会. 札幌. 2021年11月6日.
23. 関博志: 一步進んだ術前評価 ～術後アウトカムを見据えた術前評価～(共催セミナー). 日本臨床麻酔学会第41回大会. 札幌. 2021年11月5日.
24. 中澤春政: 近赤外線脳酸素モニターを使用した周術期脳保護戦略(共催セミナー). 日本臨床

- 麻酔学会第 41 回大会. 札幌. 2021 年 11 月 5 日.
25. 本保晃, 徳嶺讓芳, 萬知子: 中心静脈穿刺のシミュレーション教育のための Tele-simulation. 第 50 回杏林医学会総会. 東京. 2021 年 11 月 20 日.
 26. 渡辺英伸, 関博志, 萬知子: 経カテーテル大動脈弁置換術患者で発生したダバグリフロジンに関連した術後低血糖とケトアシドーシス. 第 50 回杏林医学会総会. 東京. 2021 年 11 月 20 日.
 27. 徳嶺讓芳: CVC 指導者養成コース. 杏林大学. オンライン. 2021 年 11 月 20 日.
 28. 徳嶺讓芳: CVC 実践セミナー. 杏林大学. オンライン. 2021 年 11 月 20 日.
 29. 中澤春政: 術後疼痛管理チーム. 日本麻酔科学会事務局セミナー. オンライン. 2021 年 12 月 14 日.
 30. 中澤春政: 周術期の輸液管理・輸血管理. 看護師・コメディカルの為の麻酔セミナー2021. オンライン. 2021 年 12 月 15 日-2022 年 3 月 31 日.
 31. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会 第 153 回 CVC 指導者養成コース. オンライン. 2022 年 1 月 29 日.
 32. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会 第 226 回 CVC 実践セミナー. オンライン. 2022 年 1 月 29 日.
 33. 齊藤由希子, 徳嶺讓芳, 萬知子: 腹腔鏡下胃部分切除術後に生じた前皮神経絞扼症候群に腹直筋鞘ブロックおよび腹横筋膜面ブロックが著効した 1 例. 多摩麻酔懇話会第 32 回大会. オンライン. 2022 年 2 月 5 日.
 34. 野口ひかり, 中澤春政, 萬知子: TAVI 施行後遅発性に発症した大動脈解離の一例, TAVI 麻酔情報交換会. オンライン. 2022 年 2 月 4 日.
 35. 関博志, 志賀俊哉: 帝王切開の際にくも膜下腔に投与されたオピオイドの効果: Bayesian ネットワークメタアナリシスによる比較. 第 1 回日本周産期麻酔科学会学術集会. オンライン. 2022 年 3 月 12 日.
 36. 徳嶺讓芳: 中心静脈穿刺のシミュレーション教育 (教育講演 1) 第 17 回日本医学シミュレーション学会学術集会, 東京, 2022 年 3 月 20 日.
 37. 本保晃, 徳嶺讓芳, 萬知子: 中心静脈穿刺のシミュレーション教育のための telesimulation. 第 17 回日本医学シミュレーション学会学術集会. 東京. 2022 年 3 月 20 日.

II. 論文 (原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作)

1. Watanabe K, Tokumine J, Lefor AK¹, Nakazawa H, Yamamoto K², Karasawa H², Nagase M³, Yorozu T (¹Jichi medical university, ²Fujifilm, ³Department of anatomy, Kyorin university school of medicine): Photoacoustic needle improves needle tip visibility during deep

- peripheral nerve block. *Sci Rep.* 11(1):8432cv 2021. DOI: 10.1038/s41598-021-87777-9.
2. 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳: 中心静脈穿刺の理屈 適応と解剖を理解して効率の良い技術習得を. *LiSA* 28(4). 396-402, 2021.
 3. Watanabe H, Moriyama K, Tokumine J, Tabuchi S, Motoyasu A, Kageyama E, Yorozu T: Massive leak in CO2 absorber of Perseus A500 did not inhibit mechanical ventilation but manual bag ventilation: A case report with experimental reproduction. *A & A Pract.* 15(3):e01425. 2021. DOI: 10.1213/XAA.0000000000001425.
 4. Tokumine J, Watanabe H, Moriyama K, Tabuchi S, Motoyasu A, Kageyama E, Yorozu T: In Response: Massive leak in CO2 absorber of Perseus A500 did not inhibit mechanical ventilation but manual bag ventilation: A case report with experimental reproduction. *A & A Pract.* 15(7):e01498. 2021. DOI: 10.1213/XAA.0000000000001498.
 5. Uzawa K, Seki H, Yorozu T: Residual paralysis caused by 50 mg rocuronium after reversal with 4 mg/kg sugammadex: a case report. *BMC Anesthesiol* 21(1):154. 2021. DOI: <https://doi.org/10.1186/s12871-021-01379-6>.
 6. 中澤春政, 萬知子: 臨床麻酔質疑応答「左室収縮能が低下した患者の全身麻酔管理について」*臨床麻酔* 45(4). 599-601. 2021.
 7. 中澤春政: 「手術成功率 30%の手術 -あなたは麻酔を引き受けますか?」*LiSA 別冊'21 2021 のシェヘラザードたち*. 65-70. 2021.
 8. 小野元彰, 関博志, 萬知子: 左肩の静脈奇形に対する全身麻酔下の硬化療法術で気管壁の異常血管より出血をきたした 1 症例. *臨床麻酔* 45(8). 1101-3. 2021.
 9. Seki H, Shiga T¹, Mihara T², Hoshijima H³, Hosokawa Y⁴, Hyuga S⁵, Fujita T⁵, Koshika K⁶, Okada R⁶, Kurose H⁷, Ideno S⁸, Ouchi T⁶ (¹International university of health and welfare Ichikawa hospital, ²Yokohama city university school of medicine, ³Tohoku university school of medicine, ⁴Showa university school of medicine, ⁵Kitasato university school of medicine, ⁶Tokyo dental collage Ichikawa general hospital, ⁷Keio university school of medicine, ⁸Kawasaki municipal hospital): Effects of intrathecal opioids on cesarean section: a systematic review and Bayesian network meta-analysis of randomized controlled trials. *J Anesth*;35(6). 911-27. 2021.
 10. Seki H, Fukagata K¹, Ito S², Okada R², Ouchi T² (¹Keio university school of medicine, ²Tokyo dental collage Ichikawa general hospital): The effect of high-flow nasal oxygen use on oxygen flow to the surgical site: A pilot study. *Br J Anaesth*;127(6). 192-5. 2021.
 11. Okano H¹, Mayumi T², Kataoka Y³, Banno M⁴, Tsujimoto Y⁵, Shiroshita A⁶, Taito S⁷, Tokumine J(¹Yokohama medical center, ²Kanazawa university school of medicine, ³Kyoto min-iren asukai hospital, ⁴Seichiryō hospital, ⁵Kyoritsu hospital, ⁶Ichinomiyanishi hospital, ⁷Hiroshima university hospital): Outcomes of Simulation-Based Education for Vascular

- Access: A Systematic Review and Meta-Analysis. *Cureus* 13(8). 17188. 2021.
12. Kikuchi M¹, Asao T¹, Tokumine J, Lefor AK², Matsushima H³, Andoh H⁴, Tanaka K¹, Kanamoto M¹, Ideno Y¹ (¹Gunma university school of medicine, ²Jichi medical university, ³Dokkyo medical university, ⁴Akita university school of medicine,): A novel system for teaching the in-plane vascular access technique: A simulation study. *Medicine (Baltimore)*. 100(37). 27201. 2021. DOI: 10.1097/MD.00000000000027201.
 13. Seki H, Kuratani N¹, Shiga T², Iwasaki Y³, Karita K, Yasuda K, Yorozu T(¹Saitama prefectural children's medical center, ²International university of health and welfare Ichikawa hospital, ³Tohoku university school of medicine,): Multicenter prospective observational study of sodium-glucose cotransporter-2 inhibitor-associated postoperative ketoacidosis: the SAPKA study protocol. *BMJ Open*;11(11). 049592. 2021.
 14. Mitsuda S, Uzawa K, Sawa M, Ando T, Yoshikawa Y, Miyao H, Yorozu T, Ushiyama T¹ (¹National institute of public health): Vascular Endothelial Glycocalyx Plays a Role in the Obesity Paradox According to Intravital Observation. *Frontiers in Cardiovascular Medicine*. (8) Nov. 2021. DOI: 10.3389/fcvm.2021.727888.
 15. 渡辺 邦太郎, 木下 尚之, 伊藤 美里, 井上 鉄夫, 坂本 英明: 小児の脊椎側弯症矯正術の術後痛に対しプレガバリンが有効であった 1 例. *日ペインクリニック会誌*. 28(9). 199-203. 2021.
 16. 渡辺 邦太郎, 木下 尚之, 伊藤 美里, 井上 鉄夫, 坂本 英明: 母指手根中手関節症の病状理解と治療継続に超音波画像診断が有用であった 1 例. *日臨麻会誌*. 41(7). 580-584. 2021.
 17. 中澤春政: 気道エコーの過去・現在・未来. *臨床麻酔* 45(12). 1511-20. 2021.
 18. 中澤春政: カテーテルアブレーションの麻酔. *LiSA*.29(2). 150-81. 2022.
 19. 関博志: 帝王切開麻酔におけるくも膜下オピオイド. *臨床麻酔* 46(2). 129-36. 2022.
 20. Sawada R, Watanabe K, Tokumine J, Lefor AK¹, Ando T, Yorozu T: Ultrasound-guided rectus sheath block for anterior cutaneous nerve entrapment syndrome after laparoscopic surgery(¹Jichi medical university): A case report. *World J Clin Cases* 10(7). 2357-2362. 2022.
 21. Seki H, Watanabe H, Yorozu T: Postoperative Ketoacidosis With Hypoglycemia in a Nondiabetic Patient Taking Dapagliflozin for Heart Failure: A Case Report. *A & A Pract* 16(3). 01570. 2022.

III. 著書（分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む）

1. 渡辺邦太郎（分担執筆） 徳嶺讓芳(監修): 成功につながる中心静脈穿刺ビジュアルガイド. 松島久雄 編集. 羊土社. 2021, 49-62.
2. 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳（分担執筆）: レベルアップ超音波ガイド下末梢神経ブロック. 森本康

- 裕 編集. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021. 49-55.
3. 中澤春政, 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳: P B L で学ぶ安全な中心静脈穿刺. 克誠堂. 2021.
 4. 徳嶺讓芳: 第6章 中心静脈カテーテル挿入に必要な解剖 (スキルアップのための麻酔科臨床解剖-麻酔科プラクティス4. 垣花学 編集. 文光堂. 2021. 106-113
 5. 関博志: Q33 高齢者での術後悪心・嘔吐 (PONV) 予防法を教えてください. (高齢者麻酔のポイント 50). 川口昌彦, 川股知之, 小板橋俊哉 編集. 克誠堂出版株式会社. 2021. 126-129.
 6. 関博志: II. 酸塩基平衡・電解質・脱水 電解質異常 (ナトリウム, カリウム, カルシウム, リン, マグネシウム). (『救急・集中治療』33巻2号. 特集「輸液管理 2021-'22 ーガイドライン, スタンダード, 論点そして私見ー」). 鈴木武志 編集. 総合医学社. 2021. 403-413.
 7. 鶴澤康二, 安藤直朗, 吉川 貴紘: VI. 輸液管理 アドバンス編 38. 重症患者に対して代用血漿製剤はどのように使用すべきか? (『救急・集中治療』33巻2号. 特集「輸液管理 2021-'22 ーガイドライン, スタンダード, 論点そして私見ー」). 鈴木武志 編集. 総合医学社. 2021. 628-637.
 8. 中澤春政: IV. 周術期管理における輸液管理. 心臓血管外科手術患者の輸液管理 (『救急・集中治療』33巻2号. 特集「輸液管理 2021-'22 ーガイドライン, スタンダード, 論点そして私見ー」). 鈴木武志 編集. 総合医学社. 2021. 569-576.
 9. 鶴澤康二, 安藤直朗, 吉川貴紘: 術中の麻酔管理を任された. 術中輸液管理と尿量の考え方. (レジデントノート 2021年10月号). 川口昌彦 編集. 羊土社. 2021. 1555-1562.
 10. 徳嶺讓芳, 箱根雅子, 辻 大介: 5-26章 中心静脈穿刺の空気塞栓「空気読んで!」(in 別冊秋号 LiSA vol.28 麻酔科医なら知っておきたい血栓症・塞栓症. 坪川恒久 編集. 東京. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021. 193-197.
 11. 関博志: Section 1 患者管理 7 脳神経外科患者の術後管理 (MGH 術後管理 PACU の手引). 仙頭佳起, 長坂安子監訳. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021. 63-69.
 12. 関博志: Section 1 患者管理 8 内分泌外科患者の術後管理 (MGH 術後管理 PACU の手引). 仙頭佳起, 長坂安子監訳. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021. 71-82.
 13. 関博志, 須田康一: Section 1 患者管理 9 消化器, 腹部, 直腸肛門疾患患者の術後管理 (MGH 術後管理 PACU の手引). 仙頭佳起, 長坂安子監訳. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021. 83-92.
 14. 関博志: Section I 患者管理 10 泌尿生殖器手術患者の術後管理 (MGH 術後管理 PACU の手引). 仙頭佳起, 長坂安子監訳. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021.93-99.
 15. 関博志: Section II 術後合併症 15 術後悪心・嘔吐 (MGH 術後管理 PACU の手引). 仙頭佳起, 長坂安子 監訳. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2021. 145-151.
 16. 中澤春政: II ドプラ法の基本 第5章~第7章. 周術期経食道心エコー実践法第4版. 野村実

監修. 小出康弘, 岡本浩嗣 編集. 真興交易医学出版部. 2021.162-243.

17. 松島久雄¹, 徳嶺讓芳 (¹獨協医科大学埼玉医療センター): 第1章8 中心静脈穿刺 (研修医になったら必ずこの手技を身につけてください.改訂版). 羊土社. 2022. 73-84.
18. 岡野弘¹, 徳嶺讓芳 (¹横浜医療センター): 第1章9 末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)挿入 (研修医になったら必ずこの手技を身につけてください.改訂版). 羊土社. 2022. 85-94.

V. その他 (新聞掲載、メディア出演、受賞、学会主催、巻頭言、対談、オピニオン、特許等)

1. 徳嶺讓芳: 第17回日本医学シミュレーション学会学術集会主催. 東京. 2022年3月20日.
2. 本保晃, 徳嶺讓芳, 萬知子: 中心静脈穿刺のシミュレーション教育のための telesimulation. 第17回日本医学シミュレーション学会学術集会. 一般演題優秀演題賞. 東京. 2022年3月20日.

2022年度

I. 講演 (学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等)

1. 中澤春政: 近赤外線脳酸素モニターを使用した心臓血管外科手術における脳保護戦略. 第35回 JB-POT 講習会. オンライン. 2022年3月22日-4月26日.
2. 徳嶺讓芳: 超音波ガイド下 CVC ハンズオン・セミナー. 千葉西総合病院. オンライン. 2022年4月9日.
3. 渡辺邦太郎: ワークショップ04 肩関節 インストラクター. 日本区域麻酔学会第9回学術集会. 沖縄県. 2022年4月15-16日.
4. 徳嶺讓芳: 超音波ガイド下中心静脈穿刺セミナー”Train for the Advanced Practice” 日本区域麻酔学会第9回学術集会. 沖縄県. 2022年4月15-16日.
5. 澤田龍治, 上島賢治, 安部洋一郎: 右下腹部痛の原因に前皮神経絞扼症候群が疑われ腹直筋鞘ブロックが診断と治療に有用であった1例. 日本区域麻酔学会第9回学術集会. 沖縄・オンライン. 2022年4月15-5月13日.
6. 澤田龍治: ワークショップ04 上肢 インストラクター. 日本区域麻酔学会第9回学術集会. 沖縄県. 2022年4月15-16日.
7. 島津恵介, 小野元彰, 古谷明子, 徳嶺讓芳, 中澤春政, 萬知子: 舌咽神経ブロック顎下アプローチの意識下挿管への応用. 日本区域麻酔学会第9回学術集会. 沖縄・オンライン. 2022年4月

15-5月13日.

8. 関博志：薬剤安全管理. 日本麻酔科学会 術後疼痛管理研修 e-ラーニング. オンライン. 2022年5月～配信開始.
9. 中澤春政：術前呼吸器合併症・循環系合併症. 日本麻酔科学会 術後疼痛管理研修 e-ラーニング. オンライン. 2022年5月～配信開始.
10. 中澤春政：術前神経系合併症・肝腎合併症. 日本麻酔科学会 術後疼痛管理研修 e-ラーニング. オンライン. 2022年5月～配信開始.
11. 中澤春政：APSのすゝめ. 術後疼痛管理セミナー. 東京・オンライン. 2022年5月7日.
12. Ito S, Seki H, Fujita R, Kasamatsu H, Innami Y, Ouchi T: Whole blood transfusion due to disruption of the platelet concentrate supply caused by the COVID-19 pandemic: a case report. Euroanaesthesia 2022. Milan. June 5th 2022.
13. 本保晃, 中澤春政：気道確保ハンズオントレーニングセミナー. 第68回日本不整脈心電学会学術集会. 横浜. 2022年6月8-10日.
14. 関博志：電子問診システムを用いた術前診察の効率化. 日本麻酔科学会第69回学術総会. 神戸. 2022年6月16日.
15. 徳嶺讓芳：第155回 日本医学シミュレーション学会 CVC 指導者養成コース. 岡崎市民病院. オンライン. 2022年6月25日.
16. 徳嶺讓芳：第229回 日本医学シミュレーション学会 CVC 実践セミナー. 岡崎市民病院. オンライン. 2022年6月25日.
17. 徳嶺讓芳：第154回 日本医学シミュレーション学会 CVC 指導者養成コース. 福島県立医科大学附属病院. オンライン. 2022年6月25日.
18. 徳嶺讓芳：第227回 日本医学シミュレーション学会 CVC 実践セミナー. 福島県立医科大学附属病院. オンライン. 2022年6月25日.
19. 渡辺英伸, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子：輪状甲狀韌帯における超音波ガイド下穿刺の有用性の検討－穿刺困難シミュレーターを用いて－. 第5回気道管理学会. 東京. 2022年7月2日.
20. 中澤春政：心臓手術術後の酸素療法 NPPV vs HFNC. 第5回気道管理学会. 東京. 2022年7月2日.
21. 本保晃：シミュレーショントレーニングセミナー インストラクター. 第5回気道管理学会. 東京. 2022年7月2日.
22. 腰原未沙, 吉川貴紘, 中澤春政, 森山潔, 萬知子：新型コロナウイルス肺炎合併妊婦の帝王切開術後に呼吸状態が増悪し挿管管理となった1例. 第5回気道管理学会. 東京. 2022年7月2日.
23. 関博志：PONV ハイリスク症例～それでも吸入麻酔薬を使いたい時～. バクスターWEBセミナー. 2022年7月5日.

24. 澤田龍治, 上島賢治, 高岡早紀, 松原香名, 桑原沙夜子, 濱口孝幸, 林摩耶, 中川雅之, 安部洋一郎: メッケル腔萎縮が原因と考えられた三叉神経痛に対しガッセル神経節ブロックが有効だった1例. 日本ペインクリニック学会第56回学術集会. 東京・オンライン. 2022年7月7-8月31日.
25. 中澤春政: 麻酔薬戦国時代ー私がデスフルランを使う理由ー. 宮城県デスフルラン講演会. オンライン. 2022年8月1日.
26. 中澤春政: Multimodalな鎮痛による合併症. テルモアドバイザリーミーティング. 東京. 2022年8月19日.
27. 廣茉莉, 川船麦, 本保晃, 関博志, 萬知子: 手術申し込み時間と実時間との乖離を短期間で大幅に減少させた当院の取り組み. 日本麻酔科学会2022年関東甲信越・東京支部第62回合同学術集会. オンライン. 2022年9月2日-10月3日.
28. 齊藤由希子, 本保晃, 関博志, 徳嶺讓芳, 萬知子: 遺伝性圧脆弱性ニューロパチー患者の全身麻酔経験. 日本麻酔科学会2022年度関東甲信越・東京支部第62回合同学術集会. オンライン. 2022年9月2日-10月3日.
29. 中澤春政: Pros & Cons 2 心臓血管手術麻酔にアルブミンを使わない. 第27回日本心臓血管麻酔学会学術集会. 京都. 2022年9月17日.
30. 江間章悟, 足立智, 中澤春政, 萬知子: 2debranching TEVARとCABG術後の患者に対して、on-pump beating部分弓部置換術を施行した1例. 第27回日本心臓血管麻酔学会学術集会. 京都. 2022年9月17-18日.
31. 徳嶺讓芳: 中心静脈穿刺の死亡事故回避戦略(医療安全教育講演). 島根大学. オンライン. 2022年9月22日.
32. 徳嶺讓芳: 第237回日本医学シミュレーション学会CVC実践セミナー. 島根大学. オンライン. 2022年9月23日.
33. 鎮西美栄子: 緩和ケアでの痛み治療のあらましー基本のお薬の紹介 患者さんへのご説明ー. 地域で診る緩和ケアWEBセミナー. 東京・オンライン. 2022年9月28日.
34. 中澤春政: 周術期循環モニタリング再考 組織酸素需給バランスの観点から. 第25回医療ガス学会. 千葉. 2022年10月15日.
35. 中澤春政: With コロナの時代において、医師・歯科医師のキャリア形成に留学は必要か?. 第50回日本歯科麻酔学会総会. 東京. 2022年10月27日.
36. 本保晃: 内視鏡下における気管吸引のコツ. 第50回日本歯科麻酔学会総会. 東京. 2022年10月29日.
37. 中澤春政: 鎮痛のその先へー安全面に配慮した新時代のAPSー. 日本臨床麻酔学会第42回大会. 京都. 2022年11月11日.

38. 関博志, 星島宏, 日向俊輔, 吉川貴紘, 渡辺英伸, 本保晃, 近藤一哉, 永井亜依: SGLT2 阻害薬に関連した周術期ケトアシドーシスに関するシステムティックレビュー. 日本臨床麻酔学会第 42 回大会. 京都. 2022 年 11 月 11 日.
39. 川船麦, 中澤春政, 関博志, 徳嶺讓芳, 萬知子: 術後に多彩な神経障害を呈した高度肥満の一例. 日本臨床麻酔学会第 42 回大会. 京都. 2022 年 11 月 11 日.
40. 関博志: 周術期管理センター運用の実際 (シンポジウム「周術期センター」シンポジスト). 日本臨床麻酔学会第 42 回大会. 京都. 2022 年 11 月 12 日.
41. 関博志: PONV 予防～5HT3 受容体拮抗薬の次はあるか～. 日本臨床麻酔学会第 42 回大会. 京都. 2022 年 11 月 12 日.
42. 小野元彰, 関博志, 本保晃, 萬知子: 術前の口腔機能が術後合併症の発生に及ぼす影響に関する観察研究のためのパイロット研究. 日本臨床麻酔学会第 42 回大会. 京都. 2022 年 11 月 12 日.
43. 小野元彰, 関博志, 本保晃, 萬知子: 術前の口腔機能が術後合併症の発生に及ぼす影響に関する観察研究のためのパイロット研究. 第 51 回杏林医学会総会. オンライン. 2022 年 11 月 19 日.
44. 徳嶺讓芳: 第 159 回 日本医学シミュレーション学会 CVC 指導者養成コース. 福島県立医科大学. オンライン. 2022 年 11 月 23 日.
45. 徳嶺讓芳: 第 238 回 日本医学シミュレーション学会 CVC 実践セミナー. 福島県立医科大学. オンライン. 2022 年 11 月 23 日.
46. 徳嶺讓芳: 特別講演「院内プリビレッジ 中心静脈カテーテル挿入・管理のライセンス制 杏林プロジェクト」. 東京三弁護士会医療関係事件検討協議会. 東京. 2022 年 12 月 1 日.
47. 萬 知子, 中澤春政: 疼痛管理のこれから ～運用、記録、請求の様々な視点から～. 第 44 回日本疼痛学会. 岐阜. 2022 年 12 月 2 日.
48. 中澤春政: multimodal analgesia な術後鎮痛プロトコールによる合併症の検討. 第 2 回日本術後痛学会学術集会. 岐阜. 2022 年 12 月 3 日.
49. 本保晃: 重症肺高血圧症患者におけるレミゾラムの使用経験. アネレム WEB セミナー. オンライン. 2022 年 12 月 7 日.
50. 関博志: 周術期管理と術前リスク評価. 第 59 回奈良麻酔集中治療セミナー. 奈良. 2022 年 12 月 21 日.
51. 中澤春政: 麻酔科医が行う周術期経胸壁心エコー – 聴診器のその先へー. コニカミノルタ教育セミナー. オンライン. 2023 年 1 月 26 日.
52. 中澤春政: 心臓血管麻酔管理のポイント: 看護師・コメディカルのための麻酔セミナー 東京. 2023 年 1 月 28 日.

53. 中澤春政：小児の麻酔管理の基本／先天性疾患を理解する：看護師・コメディカルのための麻酔セミナー. 東京. 2023年1月28日.
54. 徳嶺讓芳：第160回 日本医学シミュレーション学会 CVC 指導者養成コース. 福島県立医科大学. オンライン. 2023年1月28日.
55. 徳嶺讓芳：第240回 日本医学シミュレーション学会 CVC 実践セミナー. 福島県立医科大学. オンライン. 2023年1月28日.
56. 徳嶺讓芳：静脈解離と誤認しやすい静脈弁. 多摩麻酔懇話会第33回大会. 東京・オンライン. 2023年2月4日.
57. 森山 潔, 小谷 真理子, 萬 知子, 白地 絢, 村野 祐司, 林 晶子, 渡邊 好江, 原田 雅子, 濱野 繁, 中村 香織：集中治療部門から, 安全な酸素療法デバイスの使用を広める. 第50回日本集中治療医学会学術集会. 京都. 2023年3月3日.
58. 渡辺英伸, 渡邊健太, 安藤直朗, 小谷真理子, 森山潔, 萬知子：静脈ライン留置期間と中心静脈カテーテル関連血流感染症発生率. 第50回日本集中治療医学会学術集会. 京都. 2023年3月2日.
59. 安藤直朗, 渡辺英伸, 中澤春政, 小谷真理子, 森山潔, 萬知子：冠動脈バイパス術後の声帯運動障害から早期に診断し得た声門後部癒着症の一例. 第50回日本集中治療医学会学術集会. 京都. 2023年3月2日.
60. 齊藤 由希子, 神山 智幾, 小谷 真理子, 森山 潔, 萬 知子：SOFA スコア自動入力システムの精度評価. 第50回日本集中治療医学会学術集会. 京都. 2023年3月2日.
61. 徳嶺讓芳：第161回日本医学シミュレーション学会 CVC 指導者養成コース. 群馬大学医学部附属病院. オンライン. 2023年3月5日.
62. 徳嶺讓芳：第241回 日本医学シミュレーション学会 CVC 実践セミナー. 群馬大学医学部附属病院. オンライン. 2023年3月5日.
63. 関博志：先生、私全身麻酔を受けるんです～患者がつなぐ歯科と医科～. 令和4年度東京都周術期口腔ケア推進事業 第2回導入コース研修. オンライン. 2023年3月16日.
64. 徳嶺讓芳：超音波ガイド下中心静脈穿刺ハンズオン・セミナー in 友愛医療センター. 沖縄. 2023年3月11日.
65. 徳嶺讓芳：第1回 日本医学シミュレーション学会 PICC プラクティショナーコース. 東京. 2023年3月18日.
66. 元山宏展：整理しよう！心臓手術のイママデとコレカラ. コビディエンジャパン周術期管理セミナー 麻酔科サブスペ領域 up to date. 東京. 2023年3月18日.
67. 腰原未沙：ここが知りたかった！産科周術期管理. コビディエンジャパン周術期管理セミナー 麻酔科サブスペ領域 up to date. 東京. 2023年3月18日.

68. 吉川貴紘：脳神経麻酔の最前線. コビディエンジャパン周術期管理セミナー 麻酔科サブスペ領域 up to date . 東京. 2023 年 3 月 18 日.
69. 江間章悟：「小児は苦手」からの脱却. コビディエンジャパン周術期管理セミナー 麻酔科サブスペ領域 up to date. 東京. 2023 年 3 月 18 日.
70. 関博志：PONV ハイリスク症例～それでも吸入麻酔薬を使いたい時～. バクスターWEB セミナー. 2023 年 3 月 23 日.
71. 腰原未沙, 本保晃, 萬知子：妊娠経過に伴い増大した全身性静脈奇形合併妊婦の帝王切開を全身麻酔で管理した 1 例. 第 2 回周産期麻酔科学会. 福岡. 2023 年 3 月 25 日.

II. 論文（原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作）

1. Kotani M, Kohyama T, Moriyama K, Yorozu T: Successful management of coronavirus disease 2019-related respiratory failure using high-flow nasal cannula therapy in a patient with underlying pulmonary artery hypertension. *Case Rep Pulmonol.* 2022. DOI:10.1155/2022/1774796.
2. Nagase M1, Nagase T2, Tokumine J, Saito K3, Sunami E4, Shiokawa Y5, Matsumura G1 (1Department of anatomy, Kyorin university school of medicine, 2Medical corporation foundation kunitachi aoyagikai, 3Otorhinolaryngology, kyorin university school of medicine, 4Digestive surgery, kyorin university school of medicine, 5Neurosurgery, kyorin university school of medicine)): Formalin-free soft embalming of human cadavers using N-vinyl-2-pyrrolidone: perspectives for cadaver surgical training and medical device development. *Anat Sci Int.* 97(3). 273-282. 2022.
3. 渡辺邦太郎：◎○△しかく日本区域麻酔学会指導医. *LiSA.* 29(59). 430.2022.
4. 森山潔：「解説」経鼻加湿急速送気換気交換(THRIVE). *人工呼吸.* 36-40. 2022.
5. Sawada R, Watanabe K, Tokumine J, Lefor AK1, Ando T, Yorozu T (1 Jichi University): Ultrasound-guided rectus sheath block for anterior cutaneous nerve entrapment syndrome after laparoscopic surgery: A case report. *World J Clin Cases.* 10(7). 2357-2362. 2022.
6. Noguchi H, Seki H, Tokumine J, Nakazawa H, Yorozu T: Bleeding after central venous catheter placement in a patient with undiagnosed acquired hemophilia A: A Case Report. *Cureus.* 14(7). 2022. DOI: 10.7759/cureus.27444.
7. Kuriyama N 1, 2, Nakamura T1, 2, Nakazawa H1, 2, Wen T1, 3, Berra L1, Bittner E1, Goverman J1, Kaneki M1, 2(1Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, 2Shriners Hospitals for Children, 3Vassar College): Bioavailability of reduced coenzyme Q10 (Ubiquinol-10) in burn patients. *Metabolites.* 12(7). 613. 2022.

8. 関博志：PONV 対策. 産婦人科領域の周術期管理. 産婦人科の実際. 71(8). 873-880. 2022.
9. Nakazawa H^{1,2}, Wong LP¹, Shelton L³, Kaneki M^{1,2}, et al. (1Massachusetts General Hospital, Harvard Medical School, 2Shriners Hospitals for Children, 3Human Metabolome Technologies) Farnesyltransferase inhibitor prevents burn injury-induced metabolome changes in muscle. *Metabolites*. 12(9). 800. 2022.
10. 関博志, 野口ひかり, 近藤一哉, 島津恵介, 渡辺英伸, 小松えり, 秋澤千尋, 神山智幾, 森山潔, 齊藤由紀子, 和田望, 澤田龍治, 徳嶺讓芳, 竹内徳子, 込山路子, 廣茉莉, 吉川貴紘, 田淵沙織, 川船麦: 周術期におけるフレイルとサルコペニア. *臨床麻酔*. 46(9). 1193-1200. 2022.
11. 関博志：「PONV のない術後」を実現することは可能か. *Anet* 26(3). 26-31. 2022.
12. Sugiki D¹, Matsushima H¹, Asao T², Tokumine J, Lefor AK³, Kamisanuki T¹, Suzuki M¹, Gomei S¹ (1 Dokkyo University, 2 Gunma University, 3 Jichi University). A web-based self-learning system for ultrasound-guided vascular access. *Medicine*. 101(43). 2022. DOI: 10.1097/MD.00000000000031292.
13. Moriyama K, Ando T, Kotani M, Tokumine J; Nakazawa H, Motoyasu A, Yorozu T: Risk factors associated with increased incidences of catheter-related bloodstream infection. *Medicine*. 101(42). 2022. DOI: 10.1097/MD.00000000000031160.
14. 中澤春政：「TEE 基本描出のコツ」. *LiSA* 29(10). 942-48, 2022.
15. Ando T, Uzawa K, Yoshikawa T, Mitsuda S, Akimoto Y, Yorozu T, Ushiyama A: The effect of tetrastarch on the endothelial glycocalyx layer in early hemorrhagic shock using fluorescence intravital microscopy: a mouse model. *J Anesth*. 37(1). 104-118. 2022.
16. Nakazawa H, Tokumine J, Lefor AK¹, Yamamoto K², Karasawa H², Shimazu K, Yorozu T (1 Jichi University, 2 Fujifilm Co.): Use of a photoacoustic needle improves needle tip recognition in a video recording of simulated ultrasound-guided vascular access: a pilot study. *J Vasc Access*. doi: 10.1177/11297298221122137. 2022.
17. Tokumine J, Nakazawa H, Morimoto Y¹, Yorozu T (1 Ube Industries Centra Hospital): Do not misidentify a venous valve as a venous dissection. *Radiol Case Rep*. 18(4). 1403-1405. 2023.
18. Nakazawa H, Uzawa K, Tokumine J, Lefor AK¹, Motoyasu A, Yorozu T, (1 Jichi University): Airway ultrasound for patients anticipated to have a difficult airway: Perspective for personalized medicine. *World J Clin Cases*. 11(9). 1951-1962. 2023.
19. Seki H, Ideno S¹, Shiga T², Watanabe H, Ono M, Motoyasu A, Noguchi H, Kondo K, Yoshikawa T, Hoshijima H³, Hyuga S⁴, Shishii M⁴, Nagai A⁴, Higashi M⁵, Ouchi T⁶, Yasuda K, Kuratani N⁷ (1 Kawasaki Municipal Hospital, 2 International University of Health and Welfare, 3 Tohoku University, 4 Kitasato University, 5 Kyushu University, 6 Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital, 7 Saitama Children's Medical Center): Sodium-glucose

- cotransporter 2 inhibitor-associated perioperative ketoacidosis: a systematic review of case reports. J Anesth. DOI: 10.1007/s00540-023-03174-8. 2023.
20. Sekiguchi S1, Moriyama K, Tokumine J, Lefor AK2, Nakazawa H, Tomita Y1, Yorozu T. (1 Department of Medical Education, Kyorin university school of medicine, 2 Jichi University): Near-infrared venous imaging may be more useful than ultrasound guidance for novices to obtain difficult peripheral venous access: A crossover simulation study. Medicine (Baltimore). 102(12). DOI:10.1097/MD.00000000000033320. 2023.
21. 関博志: 杏林大学式手術部運営効率改善法. 日臨麻会誌. 43(2). 93-97. 2023.

III. 著書（分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む）

1. 関博志（分担執筆）：IV. 消化器系 30 制吐薬. 手術患者の術前使用薬コントロール. 小竹良文編集. 克誠堂出版株式会社, 2022. 143-146.
2. 関博志（分担執筆）：第 2 章術前評価と管理 5 周術期の口腔管理. 麻酔における気道管理の手法と知識を知る. 中山禎人 編集. 日本医事新報社. 2022. 54-58.
3. 徳嶺讓芳, 中澤春政（共編）：5.5 中心静脈路確保. 臨床麻酔科学書. 森田潔 監修, 川真田樹人, 齋藤繁, 佐和貞治, 廣田和美, 溝渕知司 編集. 中山書店. 2022.375-382.
4. 徳嶺讓芳, 他（共編）：行動目標 3b 危険手技の安全な実施（中心静脈カテーテル留置・管理に関する安全指針の遵守）. 患者安全・医療安全実践ハンドブック. メディカル・サイエンス・インターナショナル. 2022 年.98-115.
5. 徳嶺讓芳（監修）：CVC Practical tips! 手技のコツ×患者安全で中心静脈カテーテル挿入をマスター. 中外医学社. 2022.
6. 鎮西美栄子（分担執筆）：「ヒト免疫不全ウイルス(HIV)のキャリアである」. 麻酔科トラブルシューティング A to Z. 高崎真弓, 河本昌志, 白神豪太郎, 松本美志也, 廣田和美 編集. 文光堂. 2022. 228-231.
7. 森山潔, 他（共編）：第 III 章 理学療法士は正確かつ独立して（評価し）解釈することができる. B. 以下の採血結果や生理検査結果を正確かつ独立して（評価し）解釈することができる, E. 以下の血液ガス分析の結果を正確かつ独立して（評価し）解釈することができる. 理学療法士 集中治療 テキスト. 一般社団法人日本集中治療医学会集中治療 PT・OT・ST 委員会 編集. 真興交易(株)医書出版部. 東京. 2023. 147-167.

V. その他（新聞掲載、メディア出演、受賞、学会主催、巻頭言、対談、オピニオン、特許等）

1. 小野元彰, 関博志, 本保晃, 萬知子：術前の口腔機能が術後合併症の発生に及ぼす影響に関する観察研究のためのパイロット研究. 第 51 回杏林医学会総会 オンライン. 2022 年 11 月 19

日（優秀演題賞）

2. 関博志, 星島宏, 日向俊輔, 吉川貴紘, 渡辺英伸, 本保晃, 近藤一哉, 永井亜依: SGLT 2 阻害薬に関連した周術期ケトアシドーシスに関するシステムティックレビュー. 日本臨床麻酔学会第 42 回大会. 京都. 2022 年 11 月 11 日. (優秀演題)
3. 宮崎智之, 中澤春政: 「Dr. 宮崎のぶらり研究室探訪記」. LiSA. 29(11). 1042-44. 2022.
4. 中澤春政: 「「Dr. 中澤のぶらり研究室探訪記」. LiSA. 29(12). 1160-63. 2022.
5. 徳嶺讓芳: 安全な中心静脈穿刺手技. ケアネットライブ (共催: 株式会社ケアネット, 富士フィルムメディカル株式会社). オンライン. 2023 年 1 月 18 日.
6. 徳嶺讓芳: 中心静脈穿刺の致命的合併症回避のために PICC の普及が急務である! 医療安全レポート. 医療安全全国共同行動. 2023 年 2 月号 (No.17). p5~7. 2023.
7. 徳嶺讓芳: 安全な中心静脈カテーテル留置のための基礎知識 (超音波解剖学解説編). 超音波画像診断装置 SonoSite SII 症例解説. FUJIFILM. オンライン. 2023.
8. 徳嶺讓芳: 安全な中心静脈カテーテル留置のための基礎知識 (シミュレーション・トレーニング編) 超音波画像診断装置 SonoSite SII 症例解説. FUJIFILM. オンライン. 2023.
9. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会 PICC プラクティショナーズ・ガイド. 日本シミュレーション学会. オンライン. 2023.
10. 徳嶺讓芳: 第 17 号 中心静脈カテーテル挿入・抜去に係る死亡事故の分析— 第 2 報 (改訂版). 医療事故調査・支援センター (一般社団法人 日本医療安全調査機構). 2023.

2023 年度

1. 講演 (学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等)

1. 竹内徳子, 中澤春政, 本保晃, 徳嶺讓芳, 萬知子: 超音波ガイドによる胸部硬膜外麻酔の穿刺トレーニング・シミュレーターの開発. 日本区域麻酔学会第 10 回学術集会. 大阪. 2023 年 4 月 14 日.
2. 渡辺邦太郎, 澤田龍治: ハンズオンワークショップ実技 5 ブラッシュアップコース上肢インストラクター. 日本区域麻酔学会第 10 回学術集会. 大阪. 2023 年 4 月 14 日.
3. Seki H, Kuratani N, Shiga T, Iwasaki Y, Karita K, Yasuda K, Yamamoto N, Nakanishi Y, Shigematsu K, Kobayashi K, Saito J, Kondo I, Yaida N, Watanabe H, Higashi M, Shirasaka T, Doshu-Kajiura A, Edanaga M, Tanaka S, Ikumi S, Ito S, Okada M, Yorozu T: A Multicenter Prospective Observational Study of Sodium-glucose Cotransporter-2 Inhibitor-associated

- Postoperative Ketoacidosis: the SAPKA study. IARS Annual meeting 2023. Denver, CO, USA. 2023.April.16.
4. Hagihara R, Seki H, Yorozu T: Successful anesthetic management with remimazolam for non-cardiac surgery in an elderly patient with severe aortic stenosis: a case report. IARS Annual meeting 2023. Denver, CO, USA. 2023.April.16.
 5. 徳嶺讓芳：日本医学シミュレーション学会第 162 回 CVC 指導者養成コース.岡崎市民病院. オンライン. 2023 年 4 月 22 日.
 6. 徳嶺讓芳：日本医学シミュレーション学会第 243 回 CVC 実践セミナー.岡崎市民病院. オンライン. 2023 年 4 月 22 日.
 7. 関博志, 志賀俊哉, 東みどり子, 岩崎夢大, 道宗明, 蔵谷紀文：糖尿病治療薬 SGLT2 阻害薬に関連した術後ケトアシドーシス：多施設共同前向き観察研究. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. 神戸. 2023 年 6 月 1 日.
 8. 本保晃, 森山潔, 萬知子：無呼吸下における経鼻高流量酸素療法が与える影響：高機能患者シミュレーターを用いた研究. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. 神戸. 2023 年 6 月 1 日.
 9. 関博志：日本での「Perioperative medicine」という概念の普及を目指して—米国 Mayo Clinic 主催「An Overview of Perioperative Medicine」講習受講経験を通して— . 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. 神戸. 2023 年 6 月 1 日.
 10. 中澤春政：臨床データを患者アウトカムへつなげる -KAPS (Kyorin Acute Pain Service) -の取り組み. ORSYS night 2023. 神戸. 2023 年 6 月 1 日.
 11. 渡辺英伸, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子：超音波ガイドで行う輪状甲状間膜穿刺針の開発. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. 神戸. 2023 年 6 月 2 日.
 12. 関博志：術前検査データに関する豆知識. 第 16 回周術期管理チームセミナー. 神戸. 2023 年 6 月 3 日.
 13. 徳嶺讓芳：中心静脈穿刺の死亡事故回避戦略：提言をどう活かす？. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. 神戸. 2023 年 6 月 3 日.
 14. 中澤春政：動画で学ぶ 超音波ガイド下中心静脈穿刺の落とし穴. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. オンライン. 2023 年 6 月 1 日-7 月 3 日.
 15. 中澤春政：麻酔科医のための経胸壁心エコー図検査活用法（領域講習 e-learning）. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. オンライン. 2023 年 6 月 1 日-7 月 3 日.
 16. 徳嶺讓芳：中心静脈カテーテル挿入の教育（ワークショップ 4：腎臓内科領域における医療安全・医療事故の現状と課題）. 第 66 回日本腎臓学会学術総会. 神奈川. 2023 年 6 月 11 日.
 17. 中澤春政（チーフインストラクター）：麻酔科医の為の TTE セミナー. 日本医科大学. 文京区. 2023 年 6 月 16 日

18. 徳嶺讓芳：Cardinal Health 医療安全セミナー-:中心静脈穿刺の医療事故の再発防止に向けた提言を読み解く！. カーディナルヘルス社. オンライン. 2023年6月21日.
19. 鎮西美栄子, 正保智恵美, 田島紳介, 戸賀知香, 吉田信子, 野口恭子, 今村弥生, 田淵沙織, 澤田龍治, 渡辺邦太郎, 戸成綾子, 小谷真理子, 神山智幾, 佐々木宰, 三ツ間智也, 田島崇, 塚田芳枝：終末期がん患者3症例でのせん妄・不穏・嘔気へのアセナピン舌下錠の使用経験とふりかえり. 第28回日本緩和医療学会学術大会. 神戸. 2023年6月30日
20. 徳嶺讓芳：中心静脈穿刺ハンズオン・セミナー. 千葉西総合病院. 千葉. 2023年7月1日.
21. 中澤春政：麻酔科医によるカテーテルアブレーションの周術期管理 (WS「カテーテルアブレーションの鎮静・麻酔・呼吸管理について考える」). 第6回気道管理学会. 大宮. 2023年7月1日.
22. 本保晃 (チーフインストラクター), 中澤春政 (インストラクター)：気道管理ハンズオンセミナー. 第6回気道管理学会. 大宮. 2023年7月1日.
23. 本保晃：周術期におけるシームレスな呼吸モニタリングの必要性 気道トラブルをいち早く察知するために(スポンサードセミナー). 第6回気道管理学会. 大宮. 2023年7月1日
24. 渡辺英伸, 高木敏行, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子：金属製スタイレットを用いて緊急気管挿管を試みた際に気管穿孔を生じた一例. 第6回気道管理学会. 大宮. 2023年7月1日
25. 中澤春政：不整脈治療における麻酔薬・鎮静薬の使用法. 第69回日本不整脈心電学会. 札幌. 2023年7月8日.
26. 本保晃：バクスター第2回東京 Anesthesia Online Meeting ファシリテーター. 東京. 2023年7月11日
27. 中澤春政：APSの可能性-安全な周術期医療を目指して- (シンポジウム). 日本ペインクリニック学会第57回学術集会. 佐賀. 2023年7月14日
28. 徳嶺讓芳：第2回PICCプラクティショナーコース.日本医学シミュレーション学会. 東京. 2023年7月29日.
29. 安藤直朗, 鶴澤康二, 吉川貴紘, 中澤春政, 森山潔, 秋元義弘, 萬知子, 山明:出血性ショック時の血管内皮細胞障害に対するHES130早期投与の効果. 第37回日本Shock学会学術集会. 名古屋. 2023年8月19日
30. 関博志：新たなる概念 Perioperative Medicine. 東京慈恵会医科大学麻酔科モーニングレクチャー. オンライン. 2023年8月24日.
31. 関博志：困難気道に立ち向かおう！. 2023年度関東甲信越・東京支部周術期管理チームセミナー. 新宿. 2023年9月2日.
32. 齊藤由希子, 森山潔, 小谷真理子, 神山智幾, 萬知子：COVID-19による呼吸不全患者に対する高流量鼻カニューラ酸素療法の有用性. 日本麻酔科学会2023年度支部学術集会関東甲信

- 越・東京支部第 63 回合同学術集会. 新宿. 2023 年 9 月 2 日.
33. 門馬将太郎, 栗田実波, 齊藤由希子, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子: 遺伝性圧脆弱性ニューロパチー患者の術後声帯麻痺の 1 例: 症例報告. 日本麻酔科学会 2023 年度支部学術集会関東甲信越・東京支部第 63 回合同学術集会. 新宿. 2023 年 9 月 2 日.
 34. 栗田実波, 井上貴博, 鈴木晃子, 森山潔, 徳嶺讓芳, 萬知子: 中心静脈カテーテル留置の多数回穿刺抑制における Significant Event Analysis の影響. 日本麻酔科学会 2023 年度支部学術集会関東甲信越・東京支部第 63 回合同学術集会. 新宿. 2023 年 9 月 2 日.
 35. 井上貴博, 門馬将太郎, 澤田龍治, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子: 脊髄くも膜下麻酔が困難な症例に, 超音波で脊椎の観察が有効だった 1 例: 症例報告. 日本麻酔科学会 2023 年度支部学術集会関東甲信越・東京支部第 63 回合同学術集会. 新宿. 2023 年 9 月 2 日.
 36. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第 167 回 CVC 指導者養成コース. 福島県立医科大学附属病院. オンライン. 2023 年 9 月 10 日
 37. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第 252 回 CVC 実践セミナー. 福島県立医科大学附属病院. オンライン. 2023 年 9 月 10 日.
 38. 江間章悟, 中澤春政, 足立智, 森山潔, 萬知子: 下行大動脈置換術後に気管狭窄発作を繰り返したマルファン症候群の一例. 日本心臓血管麻酔学会第 28 回学術大会. 奈良. 2023 年 9 月 16.
 39. 足立智, 中澤春政, 込山路子, 江間章悟, 森山潔, 萬知子: 心臓血管手術において希釈式自己血輸血の利用により輸血を回避できる患者・手術因子の検討. 日本心臓血管麻酔学会第 28 回学術大会. 奈良. 2023 年 9 月 16 日.
 40. 中澤春政: 若手研究者による文献レビュー. 日本心臓血管麻酔学会第 28 回学術大会. 奈良. 2023 年 9 月 17 日
 41. 中澤春政: 心臓血管外科手術におけるシームレスな術後管理 (スイーツセミナー). 日本心臓血管麻酔学会第 28 回学術大会. 奈良. 2023 年 9 月 17 日
 42. Harumasa Nakazawa: Current status and future prospects of acute pain service in Japan. 28th Annual meeting, Chinese Society of Anesthesiology. Changsha, China. 2023 Sep 23.
 43. 徳嶺讓芳: 中心静脈穿刺の医療事故回避戦略: 提言をどう活かす? (医療安全セミナー). 福岡大学. 福岡. 2023 年 9 月 29 日.
 44. 徳嶺讓芳: インシデントから学ぶ中心静脈穿刺: 事故ってからでは遅すぎる! 旗が丘セミナー. 東京. 2023 年 9 月 30 日
 45. 中澤春政, 田淵沙織, 江間章悟, 森山潔, 渡邊佳子, 浮山越史, 萬知子: 小児困難気道に対する多職種合同カンファレンスの取り組み. 第 28 回小児麻酔学会. 福井. 2023 年 10 月 7 日.
 46. 渡辺邦太郎 (インストラクター): 日本版 MEPA. 第 28 回小児麻酔学会. 福井. 2023 年 10 月 7 日.

47. 門馬将太郎, 中澤春政, 森山潔, 萬知子: 当院での二酸化炭素ポンベ利用の現状. 第 26 回日本医療ガス学会. 東京. 2023 年 10 月 21 日.
48. 徳嶺讓芳: PICC ハンズオン・セミナー. 友愛医療センター. 沖縄. 2023 年 11 月 4 日.
49. 徳嶺讓芳: 第 3 回 PICC プラクティショナーコース. 日本医学シミュレーション学会. 東京. 2023 年 11 月 11 日.
50. 中澤春政: パターンオーダーメイドな術後疼痛管理-麻酔科医の立場から-. 第 5 回周術期管理セミナー. 福岡. 2023 年 11 月 14 日.
51. 本保晃: 麻酔科医が行うアブレーション中の鎮静管理. カテーテルアブレーション関連秋季大会 2023. 福岡. 2023 年 11 月 18 日.
52. 中澤春政, 本保晃 (インストラクター): アブレーション中の気道管理ハンズオンセミナー. カテーテルアブレーション関連秋季大会 2023. 福岡. 2023 年 11 月 18 日.
53. 森山潔, 安藤直朗, 小谷真理子, 徳嶺讓芳, 中澤春政, 本保晃, 萬知子: 周術期体温管理または, カテーテル関連血流感染に関する研究: 「Risk factors associated with increased incidences of catheter-related bloodstream infection」当院における中心静脈ライン関連血流感染に関わるリスク因子の解析. 第 43 回日本臨床麻酔学会総会. 宮崎. 2023 年 12 月 7 日.
54. 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳, 萬知子: 埋没智歯抜歯後の神経障害性疼痛に下歯槽神経ブロックの下顎角からのアプローチが有効であった一症例. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 9 日.
55. 中澤春政(ランチョンセミナー): Multimodal analgesia を用いた術後疼痛管理におけるアセトアミノフェンの役割. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 7 日.
56. 中澤春政 (インストラクター): 麻酔科医のための TTE セミナー①. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 7 日.
57. 徳嶺讓芳, 森山 潔, 萬 知子: 中心静脈カテーテル留置の重大事故と多数回穿刺に関連はない. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 8 日.
58. 中澤春政(インストラクター: 麻酔科医のための TTE セミナー②). 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 8 日.
59. 中澤春政(シンポジウム): 高齢者の術後急性期疼痛管理?安全で質の高い鎮痛管理を目指して. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 8 日.
60. 中澤春政 (シンポジウム): はじめよう Basic Research- 臨床から基礎、そして臨床へ. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 9 日.
61. 渡辺邦太郎 (インストラクター): 神経ブロックハンズオンセミナー上級編体幹ブロック. 日本臨床麻酔学会大 43 回大会. 宮崎. 2023 年 12 月 8 日.
62. 関博志: 初心者からエキスパートまで、いまいちど PONV について考えよう. 光製薬 Web セ

ミナー. オンライン. 2023年12月14日.

63. Harumasa Nakazawa: Difficult airway management evaluation of difficult airway using ultrasound. 12th Asia Anesthesia Forum. 2024 Jan 12, Bangkok, Thailand.
64. 中澤春政, 森山潔, 萬知子: 心臓血管手術大量出血時におけるフィブリノゲン濃縮製剤の適用外使用基準とその遵守率について. 第39回体液・代謝管理研究会年次学術集会. 鹿児島. 2024年1月20日.
65. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第169回CVC指導者養成コース. 福島県立医科大学附属病院. 福島県. 2024年1月20日.
66. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第256回CVC実践セミナー. 福島県立医科大学附属病院. 福島県. 2024年1月20日日.
67. 関博志: 周術期管理センターの運営と今後の展望. 第14回手術室マネジメント研究会. 三鷹. 2024年1月26日.
68. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第170回CVC指導者養成コース. 群馬大医学部学附属病院. オンライン. 2024年2月3日.
69. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第257回CVC実践セミナー. 群馬大医学部学附属病院. 群馬県. 2024年2月3日.
70. Harumasa Nakazawa: Safety Management of Acute Pain Service in Japan. International Conference on Anesthesia Patient Safety 2024. Shinjuku, Tokyo. 2024 Feb 10.
71. 徳嶺讓芳 (教育講演): 「遣り直しの中心静脈穿刺」日本医療機能評価機構 検査・処置・手術安全セミナー. 東京. 2024年2月15日.
72. 徳嶺讓芳: 琉球大学CVC指導者養成コース. 琉球大学. 沖縄県. 2024年2月17日.
73. 徳嶺讓芳: 琉球大学CVC実践セミナー. 琉球大学. 沖縄県. 2024年2月17日.
74. 腰原未沙, 本保晃, 野口ひかり, 萬知子: 妊娠経過中に急激な呼吸状態の悪化をきたし, 分娩後に筋強直性ジストロフィーの診断となった1例. 第3回周産期麻酔科学会. 石川. 2024年2月24-25日
75. 栗田実波, 元山宏展, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子: 先天性AT-III欠損児の遊離皮弁術後に血腫除去術を要した1例. 第34回多摩麻酔懇親会. 東京. 2024年3月2日.
76. 徳嶺讓芳: 日本医学シミュレーション学会第171回CVC指導者養成コース. 群馬大医学部学附属病院. オンライン. 2024年3月3日.
77. 中澤春政 (ランチョンセミナー): 心臓手術術後の至適な輸液療法を目指して 一既製品からオーダーメイドへ. 日本集中治療医学会総会. 川崎. 2024年3月15日.
78. 徳嶺讓芳: 第4回PICCプラクティショナーコース. 日本医学シミュレーション学会. 東京. 2024年3月16日.

79. 安藤直朗, 吉川貴紘, 本保晃, 徳嶺讓芳, 萬知子: ラダー方式を用いた初期臨床研修医における安全な気道管理研修の取り組み. 日本医学シミュレーション学会. 東京. 2024年3月16日

II. 論文 (原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作)

1. Moriyama K, Koh M, Takeuchi N, Tokumine J, Yorozu T: Aberrant cessation of inhalation anesthesia in an anesthesia machine equipped with a digital vaporizer. *Can J Anaesth*. 2023. doi: 10.1007/s12630-023-02484-5.
2. 中澤春政: 「周術期循環モニタリング再考～組織酸素需給バランスの観点から～」. 日本医療ガス学会誌「Medical Gases」vol. 25-1. 2023.
3. 中澤春政, 徳嶺讓芳: 気道評価 気道エコーで何がわかる?. *LiSA*. 30. 516-521. 2023.
4. 武田純三: 麻酔医療の安全性向上の歴史: 学会, 研究会の貢献と限界. *麻酔*. 451-458. 2023.
5. Yamasaki Y, Doi C, Kitagawa S, Seki H, Shihgeno H: Data generation with Filtered β -VAE for the preoperative prediction of adverse events. *IEEE Access* 2023;11:48667-76. doi: 10.1109/ACCESS.2023.3276783
6. Wada N, Furutani A¹, Tokumine J, Nakazawa H, Shimazu K, Yorozu T (¹Ogikubo Hospital): Ultrasound-Guided Glossopharyngeal Nerve Block for an Awake Intubation in a Patient Predicted to Have a Difficult Airway: A Case Report. *A A Pract*. 2023;17(5):e01682. doi: 10.1213/XAA.0000000000001682.
7. 渡辺邦太郎, 関博志: 麻酔科領域におけるステロイド. *臨床麻酔*. 47(5). 667-675. 2023.
8. Kohyama T¹, Fujimaki K², Sasamori H³, Tokumine J, Moriyama K, Yorozu T (¹National Hospital Organization Disaster Medical Center, ²Department of Cardiovascular Surgery, ³Hayama Heart Center): Inadvertent catheter misplacement into the subclavian artery during ultrasound-guided internal jugular venous catheterization: a case report. *JA Clin Rep*. 2023;9(1):58. doi: 10.1186/s40981-023-00649-1.
9. 中澤春政: はじめよう! 術後疼痛管理チーム～ウチのやり方～ ベースプロトコルを主体としたパターンオーダーメイドな APS. *LiSA*. 30. 998-1002. 2023.
10. 関博志: 【症例ライブラリー】術中の低血圧 さまざまな低血圧に共通する原因は…?. *LiSA*. 30(9). 941-944. 2023.
11. 関博志: 周術期悪心嘔吐の対策 PONV 予防-5-HT3 受容体拮抗薬の次はあるか-. *日臨麻会誌*. 43(5). 454-461. 2023.
12. 徳嶺讓芳, 松島久雄¹, 杉木大輔¹, 中土愛梨¹ (¹獨協医科大学埼玉医療センター): 中心静脈カテーテルの位置確認 迷宮と魔法の杖. *LiSA*. 30(10). 1069-1075. 2023.

13. 徳嶺讓芳, 森山 潔, 萬 知子: 上行腰静脈へのカテーテル迷入は腹部単純 X 線写真の仰臥位正面像でわかるか?. 日集中医誌. 2023;30:469-471
14. 安藤直朗, 中澤春政: 徹底分析シリーズ 術中の輸液管理 自信を持ってできていますか ◆ わたしの輸液管理法①. LiSA. 30(11). 1202-1206. 2023.
15. Hoshijima H, Mihara T, Seki H, Hyuga S, Kuratani N, Shiga T: Incidence of long-term post-acute sequelae of SARS-CoV-2 infection related to pain and other symptoms: A systematic review and meta-analysis. PLOS ONE. 18(11): e0250909, 2023.
16. Takeuchi N, Koshihara M, Motoyasu A, Tokumine J, Nakazawa H, Ozaki M¹, Yorozu T (¹Department of Plastic and Reconstructive Surgery): General anesthesia for cesarean section in a pregnant woman with systemic vascular malformation: a case report. JA Clin Rep. 2023;9(1):88. doi: 10.1186/s40981-023-00682-0.
17. 関博志: 術後悪心・嘔吐の危険因子と予防・治療. 麻酔. 73(1). 27-36. 2024.
18. Saito Y, Motoyasu A, Tokumine J, Kinjo S¹), Nakazawa H, Moriyama K, Yorozu T (¹Department of Anesthesia and Perioperative Care, University of California, San Francisco, California): Hereditary Neuropathy with Liability to Pressure Palsy and Vocal Cord Paralysis After Pulmonary Lobectomy: A Case Report. A A Pract. 18(3):p e01752, March 2024
19. Seki H, Kuratani N, Shiga T, Iwasaki Y, Karita K, Yasuda K, Yamamoto N, Nakanishi Y, Shigematsu K, Kobayashi K, Saiito J, Kondo I, Yaida N, Watanabe H, Higashi M, Shirasaka T, Doshu-Kajiura A, Edanaga M, Tanaka S, Ikumi S, Ito S, Okada M, Yorozu T: Incidence of sodium–glucose cotransporter-2 inhibitor-associated perioperative ketoacidosis in surgical patients: a prospective cohort study. J Anesth 2024 ePub ahead of online

III. 著書（分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む）

1. 関博志（分担執筆）: 29.脳神経外科手術患者の周術期輸液管理. 輸液管理のすべて 一研修医からの質問 257ー. 鈴木武志編. 総合医学社. 2023. 551-558.
2. 元山宏展, 中澤春政（分担執筆）: 26.横紋筋融解症患者の輸液管理. 輸液管理のすべて 一研修医からの質問 257ー. 鈴木武志編. 総合医学社. 2023. 529-534.
3. 鵜澤康二, 安藤直朗, 吉川貴紘（分担執筆）: 39.代用血漿製剤を使用すべき患者と, そのタイミングについてはどう考えるべきか?. 輸液管理のすべて 一研修医からの質問 257ー. 鈴木武志編. 総合医学社. 2023年. 619-625.
4. 森山潔（分担執筆）: 41. 重症患者に対する輸血療法の開始のタイミングはどう考えるべきか?. 輸液管理のすべて 一研修医からの質問 257ー. 鈴木武志編. 総合医学社. 2023年. 631-636.
5. 関博志（分担執筆）: 3 肺動脈カテーテル・中心静脈圧モニタリング. 麻酔科プラクティス 9 理解して使いこなす麻酔科機器 モニター・ICU 機器・ペースメーカー. 佐藤暢一編. 文光堂.

2023 年. 34-38.

6. 鵜澤康二：特集「麻酔管理の疑問に答える生理学/ 麻酔科医に必要な循環生理/ グリコカリックスと敗血症. 『Practical Anesthesiology 麻酔科プラクティス 8』 P124-127. 2023 年 5 月.
7. 鵜澤康二：激変の世界情勢の中での留学体験記. 血栓止血誌 2023;34(6): p688-689
15) 鵜澤康二：【特集】たった 1 日で“?” を解消! ごっそり身につく! 輸液・輸血の知識と実践力. OPE NURSING (オペナーシング) 2023 年 10 月号 第 1-3 章

IV. 報告書（官公庁、公的機関、産学連携等）

1. 中澤春政. 第 42 回例会 開催報告 成人先天性心疾患 周術期管理セミナー「Fontan 循環を学ぼう」杏林医学会誌. 2023 年 9 月
2. 徳嶺讓芳：第 1 回 PICC プラクティショナーコースの開催報告.一般社団法人医療安全全国共同行動, 医療安全レポート 2023;75:35-36.
3. 徳嶺讓芳：第 2 回 PICC プラクティショナーコースの開催結果報告.一般社団法人医療安全全国共同行動, 医療安全レポート 2023;79:26-27.
4. 徳嶺讓芳：第 3 回 PICC プラクティショナーコースの開催結果報告.一般社団法人医療安全全国共同行動, 医療安全レポート 2023;81:26-28.

V. その他（新聞掲載、メディア出演、受賞、学会主催、巻頭言、対談、オピニオン、特許等）

1. 本保晃 ,萬知子: Infusion Planner Report (テルモ株式会社 発行)
2. 徳嶺讓芳：医療事故の再発防止に向けた提言を読み解く（カーディナルヘルス社, アドバイザリー契約講演会）.カーディナルヘルス社, 東京, 2023 年 5 月 24 日
3. 関博志, 志賀俊哉, 東みどり子, 岩崎夢大, 道宗明, 蔵谷紀文: 糖尿病治療薬 SGLT2 阻害薬に関連した術後ケトアシドーシス：多施設共同前向き観察研究. 日本麻酔科学会第 70 回学術集会. 神戸. 2023 年 6 月 1 日. 最優秀演題賞
4. 徳嶺讓芳：中心静脈カテーテル留置における感染対策一ドレープで全身を覆う必要はあるのか？（行動目標の実現に向けて. 行動目標 3 b：危険手技の安全な実施ー中心静脈カテーテル穿刺挿入手技に関する安全指針の遵守）一般社団法人医療安全全国共同行動, 医療安全レポート 2023;77:16-18.
5. 本保晃：無痛分娩について.令和 5 年セミオープン連絡会. 東京. 2024 年 3 月 12 日

2024 年度

1. 講演（学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等）

1. 渡辺邦太郎, 澤田龍治：ハンズオンワークショップインストラクター, 実技 4 初心者コース体幹（澤田）, 実技 8 ブラッシュアップコース腹部（澤田）, 実技 7 ブラッシュアップコース（渡辺）. 日本区域麻酔学会第 11 回学術集会. 仙台. 2024 年 4 月 13 日 - 14 日.
2. 2. 徳嶺讓芳：第 172 回 CVC 指導者養成コース, 日本医学シミュレーション学会, 岡崎市民病院（遠隔）, 2024 年 4 月 13 日
3. 3. 徳嶺讓芳：第 260 回 C 回 CVC 実践セミナー, 日本医学シミュレーション学会, 岡崎市民病院（遠隔）, 2024 年 4 月 13 日
4. 4. 萬知子（講演）：中心静脈カテーテル安全管理の長い道のり. Anesthesia Seminar. 浜松. 2024 年 4 月 20 日
5. 5. 萬知子（シンポジウム）：パルスオキシメータ前の昔話とパルスオキシメータ出現後のピットフォール. 第 35 回日本臨床モニター学会. 足利. 2024 年 5 月 18 日.
6. 6. 中澤春政：杏林大学医学部付属病院における侵襲的手技時の安全な鎮静管理体制構築への取り組み. 第 35 回日本臨床モニター学会. 栃木. 足利. 2024 年 5 月 19 日.
7. 7. 中澤春政：大学付属病院における麻酔薬の選択. ムンディファーマセミナー. web. 2024 年 5 月 24 日.
8. 8. 渡辺英伸, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 萬知子：超音波ガイド輪状甲状間膜穿刺法と触知穿刺法及び切開法の比較：豚喉頭を用いたシミュレーション研究. 日本麻酔科学会第 71 回学術集会. 神戸. 2024 年 6 月 6 日.
9. 9. 徳嶺讓芳, 萬知子, 森山潔, 鈴木晃子：中心静脈穿刺の機械的合併症の防止対策: 15 年の取り組みとその成果, 日本麻酔科学会第 71 回学術集会. 神戸. 2024 年 6 月 6 日.
10. 10. 中澤春政（ランチョンセミナー）：Sustainable Acute Pain Service を目指して. 日本麻酔科学会第 71 回学術集会. 神戸. 2024 年 6 月 6 日.
11. 11. 中澤春政（ブースセミナー）：麻酔科医が行う経胸壁心エコーのすゝめ. 日本麻酔科学会第 71 回学術集会. 神戸. 2024 年 6 月 7 日.
12. 12. 関博志（シンポジウム）：術前問診票はもっと活用できる 麻酔管理に特化した電子問診・自動リスク評価システムの活用. 日本麻酔科学会第 71 回学術集会. 神戸. 2024 年 6 月 7 日.
13. 13. 森山潔：麻酔科領域講習（リフレッシャー）・ベーシック 最新の麻酔ワークステーションの構造とトラブル. 日本麻酔科学会第 71 回学術集会. 神戸. 2024 年 6 月 8 日.

14. 14.徳嶺讓芳：中心静脈穿刺 イイ刺し方って何？（共催セミナー2）第48回リザーバー&ポート研究会，岩手. 2024年6月7日.
15. 15.渡辺英伸，中澤春政，徳嶺讓芳，萬知子：新規開発の針による超音波ガイド輪状甲状間膜穿刺法と市販品による触知穿刺法及び切開法の比較：豚喉頭を用いたシミュレーション研究. 優秀演題. 第7回気道管理学会. 札幌. 2024年7月6日.
16. 16.中澤春政,本保晃：気道管理ハンズオンセミナー インストラクター. 第7回気道管理学会. 札幌. 2024年7月6日.
17. 17.神保一平,本保晃：アブレーション中の気道管理ハンズオンセミナー インストラクター. 第70回日本不整脈心電学会学術大会.金沢. 2024年7月18-20日
18. 18.渡辺邦太郎，澤田龍治,徳嶺讓芳,鎮西美栄子：下歯槽神経ブロックのための超音波ガイド口腔外アプローチの解剖学的検証. 日本ペインクリニック学会第回学術集会.宇都宮.2024年7月18日-20日.
19. 19.澤田龍治，渡辺邦太郎，徳嶺讓芳,鎮西美栄子：脊髄炎を併発した帯状疱疹関連痛に対して一時的脊髄刺激療法が有効であった1症例. 日本ペインクリニック学会第回学術集会.宇都宮.2024年7月18日-20日.
20. 20.中澤春政（シンポジウム）：Kyorin Acute Pain Service の現状と今後の展望.第4回日本術後痛学会・日本ペインクリニック学会第回学術集会.宇都宮.2024年7月20日.
21. 21.関博志：糖尿病患者の周術期管理. 日本専門医機構認定講習麻酔科領域講習（リフレッシャー）・ベーシック（e-Learning 配信）. 2024年8月1日～.
22. 22.渡辺英伸，井上貴博，元山宏展，森山潔：重症筋無力症に対するロボット支援下拡大胸腺全摘術の術後に呼吸不全となり再挿管となった一例. 日本集中治療医学会第8回関東甲信越支部学術集会. 東京. 2024年8月24日.
23. 23.安藤直朗，森山潔，小谷真理子，中澤春政，神保一平，元山宏展，渡辺英伸，荒井知子：家族が延命拒否の意向を示し、信頼関係構築に難渋したビッカースタッフ脳幹脳炎の症例. 日本集中治療医学会第8回関東甲信越支部学術集会. 東京. 2024年8月24日.
24. 24.元山宏展，森山潔，小谷真理子，中澤春政，神保一平，安藤直朗，渡辺英伸：喀血をきたした成人 Fontan 循環患者に対し多診療科の合同カンファレンスで治療方針を決定した一例. 日本集中治療医学会第8回関東甲信越支部学術集会. 東京. 2024年8月24日.
25. 25.徳嶺讓芳：エコーハンズオンセミナー（PICC），都立広尾病院. 東京. 2024年9月5日.
26. 26.平田幹雄. 阿部美月. 関博志. 井上貴博. 萬知子：手術操作による腫瘍内容の漏出が原因と考えられる一過性の血圧低下と、れに続く高血圧と頻脈の遷延を来した褐色細胞腫の一例，日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部会第64回学術集会. 東京. 2024年9月7日.
27. 27.大國萌子. 瀬沼穂波. 秋澤千尋. 竹内徳子. 徳嶺讓芳. 萬知子：TOF 比が回復したにも関わらず、抜管後に舌根沈下が起きた眼咽頭型筋ジストロフィーの麻酔経験，日本麻酔科学会 関

- 東甲信越・東京支部会第 64 回学術集会. 東京. 2024 年 9 月 7 日.
28. 28.瀬沼穂波, 田村梨佳, 朽名佳代子, 徳嶺讓芳, 森山潔, 萬知子: 重症熱傷瘢痕患者の末梢静脈路確保困難に対して Midline catheter が有用だった 1 例, 日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部会第 64 回学術集会. 東京. 2024 年 9 月 7 日.
 29. 29.田村梨佳, 平田幹雄, 腰原未沙, 本保晃, 徳嶺讓芳, 萬知子: 挿管困難が予想された高度肥満患者の意識下挿管で、リドカインネブライザーによる表面麻酔が奏功した一症例. 日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部会第 64 回学術集会. 東京. 2024 年 9 月 7 日.
 30. 30.関博志: 全身麻酔薬 どう選びどう使う? 関東甲信越・東京支部第 64 回合同学術集会 2024 年度関東甲信越・東京支部周術期管理チームセミナー, 東京 2024 年 9 月 7 日.
 31. 31.渡辺邦太郎 (座長) 澤田龍治 (講演): みんなで考える痛み診療 Web Seminar.三鷹.2024 年 9 月 9 日.
 32. 32.徳嶺讓芳: 第 5 回 PICC プラクティショナーコース, 日本医学シミュレーション学会. 東京. 2024 年 9 月 14 日.
 33. 33.中澤春政 (教育講演): 心臓外科手術術後痛管理の理想と現実. 第 29 回日本心臓血管麻酔学会. 広島. 2024 年 9 月 20 日. オンデマンド.
 34. 34.コーディネーター兼インストラクター 渡辺 邦太郎, インストラクター室内 健志,本保 晃, 安藤 直朗, 澤田 龍治: 多摩神経ブロックハンズオンセミナー.東京.2024 年 9 月 28 日
 35. 35.萬 知子: 患者のためのシームレスな周術期管理—医療器具の観点から (講演) 第 37 回札幌麻酔科カンファレンス. 札幌. 2024 年 10 月 4 日
 36. 36.徳嶺讓芳: 超音波ガイド下 PICC 手技ハンズオントレーニング. 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社. 東京. 2024 年 10 月 5 日
 37. 37.関 博志: 杏林大学病院における周術期管理～シームレスで質の高い周術期医療を目指して～. ミニシンポジウム「多施設で周術期のこと考えよう!」. 東京科学大学. 東京. 2024 年 10 月 5 日.
 38. 38.徳嶺讓芳: 超音波ガイド下 PICC 手技ハンズオントレーニング. 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社. 東京. 2024 年 10 月 19 日
 39. 39.Harumasa Nakazawa (symposium): International Forum: Anesthesia for the Global Burden of Cancer. ASA annual meeting 4024, Philadelphia, USA. 2024, Sep 21st.
 40. 40.安藤直朗: 最新のモニタリング機器を別の視点からみてみよう～HPI の便利な使い方～首都圏循環管理セミナー 東京 2024 年 10 月 26 日
 41. 41.徳嶺讓芳: PICC 実践セミナー, 第 52 回日本歯科麻酔学会総会・学術集会. 新潟. 2024 年 10 月 26 日
 42. 42.徳嶺讓芳: 第 174 回 CVC 指導者養成コース. 日本医学シミュレーション学会 群馬大学医

- 学部附属病院（遠隔），2024年10月27日
43. 43.徳嶺讓芳：第266回C回CVC実践セミナー．日本医学シミュレーション学会 群馬大学医学部附属病院（遠隔），2024年10月27日
 44. 44.中澤春政：麻酔科医による経胸壁心エコー．富山大学セミナー．富山．2024年11月2日．
 45. 45.Harumasa Nakazawa (Asia Anesthesia Forum)：Airway management during procedure sedation in non-operating room: Japanese perspectives. Korianesthesia 2024, Seoul. 2024 Nov 8st.
 46. 46.阿部美月，安藤直朗，小谷真理子，森山潔：ICUで緊急処置の際に使用した1%クロルヘキシジンアルコールが電気メス使用時に引火し熱傷が発生した一症例．第53回杏林医学会総会．杏林．2024年11月16日
 47. 47.本保晃，関博志，萬知子：術前の口腔機能低下と術後合併症発生リスクとの関連に関する研究．第53回杏林医学会総会．杏林．2024年11月16日
 48. 48.鵜澤康二 「がん細胞グリコカリックスの腫瘍免疫逃避に対する役割」第53回杏林医学会総会 2024.11.16
 49. 49.中澤春政（ランチョンセミナー）：麻酔科医が診る経胸壁心エコーで麻酔管理をより安全に！臨床麻酔学会第44回大会．新宿．2024年11月20日．
 50. 50.中澤春政（ブースセミナー）：麻酔科医が行う経胸壁心エコーのすゝめ．臨床麻酔学会第44回大会．新宿．2024年11月21日．
 51. 51.徳嶺讓芳，中澤春政，森山 潔，萬 知子：カテーテル先端位置の調節に苦慮した左内頸静脈カテーテルの1例．臨床麻酔学会第44回大会．東京．2024年11月21日
 52. 52.鵜澤康二 『術中の輸液管理戦略はどこへ向かおうとしているのか。 - 誤解された HES130 (Voluven®) の未来・・・』第44回日本臨床麻酔学会 ランチョンセミナー 2024.11.21
 53. 53.門馬将太郎，渡辺邦太郎，中澤春政，森山潔，徳嶺讓芳，萬知子.難治性心室頻拍に対する星状神経節ブロック:症例報告，日本臨床麻酔学会第44回大会．東京．2024年11月22日
 54. 54.本保晃. (シンポジウム)：全方向的アプローチで教育を行う杏林大学麻酔科研修プログラム．臨床麻酔学会第44回大会．東京．2024年11月22日
 55. 55.徳嶺讓芳. (パネルディスカッション) [CPD-4-5] PICC プラクティショナーコースとは何か？ (学会連携企画パネルディスカッション4 「医療安全全国共同行動が目指すもの」)．第19回医療の質・安全学会学術集会．横浜．2024年11月30日．
 56. 56.中澤春政：血液粘弾性検査 ROTEM の活用：実践編． ROTEM-guide PBM Seminar. web開催．2024年12月6日．
 57. 57.徳嶺讓芳：第176回CVC指導者養成コース．日本医学シミュレーション学会 群馬大学医

- 学部附属病院（遠隔），2024年12月8日
58. 徳嶺讓芳：第268回C回CVC実践セミナー．日本医学シミュレーション学会 群馬大学医学部附属病院（遠隔），2024年10月27日
 59. 徳嶺讓芳，本保晃：第180回CVC指導者養成コース．日本医学シミュレーション学会 福島県立医科大学大学附属病院（遠隔），2024年12月15日
 60. 徳嶺讓芳：第272回C回CVC実践セミナー．日本医学シミュレーション学会 福島県立医科大学大学附属病（遠隔），2024年12月15日
 61. 中澤春政：手術室外の鎮静を安全に行う為の5STEP．第12回群馬麻酔セミナー．群馬．2025年1月25日
 62. 関博志：内科医が知っておくべき麻酔科的視点．第19回JHNセミナー 1日で分かる！内科医のための術前評価．オンライン．2025年2月1日
 63. Harumasa Nakazawa (Korea-Japan Joint Symposium on geriatric anesthesia): Anesthetic management of supraglottic devices in elderly patients. The 37th Annual meeting of the Japan Society for Geriatric anesthesia. Feb 13th. 2025. Nikko, Tochigi, Japan.
 64. 徳嶺讓芳：「センスが無いは、素晴らしい！超音波ガイド血管確保の理論と技術」中心静脈穿刺合併症を「0」にする with Live シミュレーション．奈良県画像診断IVR研究会（遠隔），2025年1月17日
 65. 徳嶺讓芳（シンポジウム）：「シミュレーションコースの改善と質向上を目指して：受講者の需要を満たせていますか？」第20回医学シミュレーション学会学術集会．新潟．2025年2月15日
 66. 徳嶺讓芳，本保晃：PICC Education Course. 20回医学シミュレーション学会学術集会．新潟．2025年2月16日
 67. 関博志：周術期の見えない力：歯科と医科の連携が患者を守る．令和6年度東京都周術期口腔ケア推進事業第2回導入コース研修．オンライン．2025年3月13日
 68. 中澤春政：麻酔科医による経胸壁心エコー．京都大学セミナー．京都．2025年3月22日．

II. 論文（原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作）

1. Sawa T 1, Moriyama K, Kinoshita M. (1. University Hospital, Kyoto Prefectural University of Medicine, 2. Department of Anesthesiology, Kyoto Prefectural University of Medicine) Current status of bacteriophage therapy for severe bacterial infections. J Intensive Care. 2024 ;12(1):44. doi: 10.1186/s40560-024-00759-7.

2. Junya O 1, Jumpei F 2, Kinoshita M 1, Sudo K 1, Kawaguchi K 1, Inoue K 3, Naito Y 1, Moriyama K, Nakamura T 2, Iwano H 2, Sawa T 1. (1. Department of Anesthesiology, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine, 2. Laboratory of Veterinary Biochemistry, School of Veterinary Medicine, Rakuno Gakuen University, Japan, 3. Division of Critical Care Medicine, University Hospital, Kyoto Prefectural University of Medicine) Effects of the combination of anti-PcrV antibody and bacteriophage therapy in a mouse model of *Pseudomonas aeruginosa* pneumonia. *Microbiol Spectr*. 2024 :e0178124. DOI: 10.1128/spectrum.01781-24
3. 関博志: 周術期管理センター運用の実際. *日臨麻会誌* 44(3): 312-22, 2024.
4. Tokumine J, Moriyama K, Yorozu T. Variation in the amount of leakage containing inhalational anaesthetics in the breathing circuits of anaesthesia machines (Correspondence). *Anaesthesia*. 2024;79(9):1003-1004. DOI: 10.1111/anae.16364.
5. Tokumine J, Moriyama K, Yorozu T. Clues for diagnosing misplaced central venous catheter in the right ascending lumbar vein during right femoral venous access. *World J Clin Cases*. 2024; 12(24):5473-5475.
6. 元山 宏展,中澤 春政: 手術室を超えたレミフェンタニルの効果と役割. *臨床麻酔*(48)(6): (735)-(742), 2024.
7. Saito Y, Takeuchi H1, Tokumine J, Sawada R, Watanabe K, Yorozu T (1. Department of Surgery) Ultrasound-guided peripheral nerve blocks for anteriorcutaneous nerve entrapment syndrome after robot-assisted gastrectomy: A case report. *World J Gastrointest Surg* 2024;16(8): 2719-2723
8. 中澤春政. 飯島毅彦. 術中輸液に関する基礎知識とその進化. *外科と代謝・栄養* 2024. 58 (4), 97-103.
9. 足立 智. 中澤春政. 心臓血管外科手術における至適な輸血療法. *臨床麻酔* 48 (8) 2024 – 8, 2024.
10. Watanabe K, Tokumine J, Nagase M1, Sawada R, Kinjo S2, Yorozu T. (1 Department of Anatomy, 2 Department of Anesthesia and Perioperative Care, University of California, San Francisco) A new and simplified extraoral approach for inferior alveolar nerve block: a cadaveric study and clinical case reports. *J Anesth* 2024;38(6):806-810. DOI: 10.1007/s00540-024-03396-4
11. Motoyama H, Tokumine J, Saito Y, Moriyama K, Yorozu T. Ultrasound-guided radial vein cannulation for general anesthesia in cases with difficult peripheral venous access: a report of two cases. *JA Clinical Reports*. 2024;10:58 DOI: 10.1186/s40981-024-00743-y
12. Tokumine J, Moriyama K, Yorozu T. Influence of Arm Abduction on Ipsilateral Internal Jugular Vein Misplacement During Ultrasound-Guided Subclavian Venous Catheterization.

Crit Care Med. 2024; 52(12):e646-e647, DOI: 10.1097/CCM.00000000000006410

13. Tokumine J, Fujimaki K1, Moriyama K, Yorozu T (1 Sakakibara Heart Institute). Workflow for treating inadvertent arterial placement of the central venous catheter. J Geriatr Cardiol 2024;21(11):1096-1098. DOI: 10.26599/1671-5411.2024.11.006
14. 中澤春政. 術式・患者ごとの術後鎮痛を学ぶ ～この患者、同管管理する？なにを申し送る？～ オペナーシング. 40: 47-63; 2025.
15. Tokumine J, Yorozu T, Moriyama K, Suzuki T1, Okada C2. (1 Department of Patient Safety Management, 2 Division of Biological Function Research) Outcome-based simulation training for ultrasound-guided central venous catheter placement: clinical impact on preventing mechanical complications. BMC Med Educ. 2025;25(1):131. DOI: 10.1186/s12909-025-06739-1
16. 中澤春政、森山潔、萬知子：心臓血管手術大量出血時におけるフィブリノゲン濃縮製剤の適用外使用基準とその遵守率について. 体液代謝管理研究会. 2024；40(1)
17. 中澤春政：「始めよう Basic Research！－臨床から基礎，そして基礎から臨床へー」によせて. 日臨麻会誌.2025; 45(1)：51.
18. Watanabe H, Nakazawa H, Tokumine J, Yorozu T. Real-time vs. static ultrasound-guided needle cricothyroidotomy: a randomized crossover simulation trial. Sci Rep. 2025 Mar 8;15(1):8112. doi: 10.1038/s41598-025-92684-4. PMID: 40057614; PMCID: PMC11890604.

III. 著書（分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む）

1. 関博志（分担執筆）：第9章 合併症のある妊婦の集学的管理 3 母体の基礎疾患 【血液疾患】 16. 総論、17. 貧血 周産期麻酔科学. 中外医学社, 2024年. 429-431.
2. 本保晃（分担執筆）：第9章 合併症のある妊婦の集学的管理 3 母体の基礎疾患 【血液疾患】 18. 血小板減少症 周産期麻酔科学. 中外医学社, 2024年. 432-433.
3. 中澤春政（分担執筆）：1章気道リスク評価と気道管理ガイドライン JSA airway managemnet guideline 2014. 気道管理大全. 中外医学社. 2024年. 11-17.
4. 本保晃, 中澤春政, 萬知子（分担執筆）：第1章小手術・低侵襲手術の基礎知識 10. 静脈麻酔・セデーション 産科と婦人科 92巻増刊号
5. 本保晃, 鶴澤康二（分担執筆）：麻酔科研修ノート
6. 関博志（分担執筆）：第2章 術前回診と術前管理 04 術前使用薬 麻酔科研修ノート改訂第4版. 稲田英一, 内田寛治, 山内正憲, 山浦健編集. 東京. 診断と治療社, 2024年. 54-62.
7. 関博志（分担執筆）：第4章そのほかの術中管理に使用する薬剤 E 抗糖尿病薬, F 抗アレルギー薬 (抗ヒスタミン薬), G 気管支拡張薬, H 利尿薬, I 制吐薬 オペナーシング 2025年春期

2025 年度

1. 講演（学会・研究会、国際学会、地域の講演会、ポスターセッション、一般向け公開講座等）

1. 渡辺邦太郎, 澤田龍治 (ハンズオンワークショップ・インストラクター): 演題名なし. 日本区域麻酔学会第 12 回学術集会. 大宮. 2025 年 4 月 18 日-4 月 19 日.
2. 渡辺邦太郎: これからの神経ブロックの効果延長を考える (シンポジウム), 神経ブロックの効果延長の投与経路は、何がベストなのか! 神経内注入? 静脈内投与?. 日本区域麻酔学会第 12 回学術集会. 大宮. 2025 年 4 月 18 日-4 月 19 日.
3. 本保晃, 腰原未沙, 秋澤千尋, 竹内徳子, 中澤春政, 澤田龍治, 渡辺邦太郎, 徳嶺譲芳: 高度肥満妊婦の硬膜外無痛分娩から緊急帝王切開に至った 1 例 症例報告. 日本区域麻酔学会第 12 回学術集会. 大宮. 2025 年 4 月 19 日.
4. Y. Hatayama, T. Nagai, Y. Saito, Y. Kurokawa, S. Noguchi, T. Suzuki: A case of operative hysteroscopic intravascular absorption (OHIA) syndrome caused by saline in the irrigation fluid during high-risk hysteroscopic myomectomy requiring intensive care management. Euroanesthesia 2025. Lisbon (Portugal). 2025 年 5 月 26 日.
5. 本保晃: アブレーション中の気道管理ハンズオンセミナー インストラクター. カテーテルアブレーション関連学会 2025. 沖縄. 2025 年 5 月 29 日-5 月 31 日.
6. 朽名佳代子, 阿部美月, 徳嶺譲芳, 森山潔, 萬知子: 周術期における Midline catheter の使用経験. 日本麻酔科学会第 72 回学術集会. 神戸. 2025 年 6 月 5 日.
7. 平田幹雄, 関博志, 洲桃直子, 町田遥子, 白木敬子, 森山潔: 当院における麻酔後回復室 (PACU) 稼働開始後の運用状況に関する報告. 日本麻酔科学会第 72 回学術大会. 神戸. 2025 年 6 月 5 日.
8. 中澤春政: 循環器カテーテルアブレーションにおける最適な麻酔・鎮静方法とは? (シンポジウム). 日本麻酔科学会第 72 回学術大会. 神戸. 2025 年 6 月 5 日.
9. 中澤春政: 循環器カテーテルアブレーション時の Monitored Anesthesia Care における気道管理 (専門医領域講習). 日本麻酔科学会第 72 回学術大会. 神戸. 2025 年 6 月 5 日.
10. 徳嶺譲芳, 阿部美月, 中江悠介, 石川直登, 伊達由美子: シミュレーターは内頸静脈穿刺の機械的合併症回避策の重要度認識へ影響を与える. 日本麻酔科学会第 72 回学術集会. 神戸. 2025 年 6 月 6 日.

11. 元山宏展, 大國萌子, 徳嶺讓芳, 中澤春政, 長瀬美樹, 萬知子: 経鼻ファイバー挿管のためのブレードの開発と解剖学的検証. 日本麻酔科学会第 72 回学術集会. 神戸. 2025 年 6 月 6 日.
12. 関博志: シナリオベースで考える じわっとくる 術中エマージェンシー. 日本麻酔科学会周術期管理チーム委員会 第 18 回周術期管理チームセミナー. 神戸. 2025 年 6 月 7 日.
13. 萬知子 (シンポジウム): Strategy for Managing the Risk of Critical Hemorrhage During Hepatectomy — Collaborative Approach Among Medical Staff — 肝切除中の大量出血リスクに対する術者・麻酔科医の共同戦略. 第 37 回日本肝胆膵外科学会学術集会. 長野. 2025 年 6 月 14 日.
14. 渡辺邦太郎, 室内健志, 本保晃, 安藤直朗, 澤田龍治, 鎌形千尋: 第 2 回多摩神経ブロックハンズオンセミナー. 東京. 2025 年 6 月 21 日.
15. 本保晃: Ambu ブロンコスコープ ハンズオンセミナー インストラクター. 第 8 回気道管理学会. 広島. 2025 年 6 月 28 日.
16. 中澤春政: 手術室で遭遇する気道確保困難: 麻酔科医と看護師をどう育てる?. 第 8 回気道管理学会. 広島. 2025 年 6 月 28 日.
17. 平田幹雄, 本保晃, 徳嶺讓芳: 挿管困難が予想された首下がり症候群患者に対しリドカインネブライザーによる表面麻酔を用いて安全に経鼻気管支ファイバー挿管を行う事に成功した一例. 気道管理学会第 8 回学術大会. 広島. 2025 年 6 月 28 日.
18. 渡辺邦太郎 (座長), 小杉志都子 (講演): 神経障害性疼痛と痛覚変調性疼痛に対する治療戦略. 神経と痛みのトータルケアセミナー. 東京. 2025 年 6 月 30 日.
19. 澤田龍治, 渡辺邦太郎, 徳嶺讓芳, 鎮西美栄子: 口腔内灼熱症候群に対し半夏瀉心湯による含嗽が有効だった一例. 日本ペインクリニック学会第 59 回学術集会. 東京. 2025 年 7 月 11 日.
20. 渡辺邦太郎, 澤田龍治, 徳嶺讓芳, 鎮西美栄子: 変形性膝関節症に対する超音波ガイド下 Genicular Nerve 高周波熱凝固法. 日本ペインクリニック学会第 59 回学術集会. 東京. 2025 年 7 月 11 日.
21. 本保晃: 内視鏡治療における気道管理ハンズオンセミナー チーフインストラクター. 第 89 回近畿内視鏡治療研究会. 大阪. 2025 年 8 月 23 日.
22. 本保晃: 消化器内視鏡鎮静時の気道管理ハンズオンセミナー (テスト開催) インストラクター. 東京. 2025 年 8 月 31 日.
23. 坂口未希子, 岩尾飛利, 腰原未沙, 中澤春政, 徳嶺讓芳, 森山潔: 特発性気管狭窄の意識下手術の麻酔: 1 症例報告. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部会. 東京. 2025 年 9 月 6 日.
24. 関博志: より良い周術期管理の鍵は術前にあり! 内科医を巻き込んだ術前評価・管理. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第 65 回合同学術集会. 東京. 2025 年 9 月 6 日.

25. 関博志：最高の目覚めを迎えるために。2025年度支部周術期管理チームセミナー。東京。2025年9月6日。
26. 園田さつき，山口隼，江間章悟，関博志，徳嶺讓芳，森山潔：胃エコーが電気けいれん療法前のフルストマック判定に役立った拒食症の1例。日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第65回合同学術集会。東京。2025年9月6日。
27. 山口隼，幸村龍，徳嶺讓芳，中江悠介，石川直登，伊達由美子：シミュレーターは内頸静脈穿刺の機械的合併症の認識へ影響を与える。日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部会。東京。2025年9月6日。
28. 幸村龍，園田さつき，徳嶺讓芳，鈴木晃子，中澤春政，森山潔：中心静脈穿刺における多数回穿刺の機械的合併症リスク。日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第65回合同学術集会。東京。2025年9月6日。
29. 井上美咲，坂口未希子，朽名佳代子，渡辺邦太郎，徳嶺讓芳，森山潔：末梢静脈確保困難な乳癌患者に対し胸部撓側皮静脈にMidline catheterを挿入した1例。日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第65回合同学術集会。東京。2025年9月6日。
30. 川船麦，平田幹雄，野澤隆志，森山潔，関博志：中央配管からの笑気漏洩に関する後ろ向き調査。日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第65回合同学術集会。東京。2025年9月6日。
31. 平田幹雄，足立智，中澤春政，萬知子，森山潔：寒冷凝集素価が高値であった患者において人工肺入口圧の上昇を認め人工肺の交換を要した症例。日本心臓血管麻酔学会第30回学術大会。横浜。2025年9月19日-9月21日。
32. 澤田龍治（講演），中谷卓史（座長）：ペインクリニック医が診る整形外科疾患。東京（Web）。2025年9月26日。
33. 本保晃（講師・インストラクター）：第1回青森県気道管理ハンズオンセミナー。弘前。2025年10月4日。
34. 渡辺英伸，橋谷舞，蜷川純，馬場千晶，糟谷周吾：生体肝移植後の難治性肝静脈狭窄に対して人工心肺下脳死肝移植を施行した一例 - 他職種連携の重要性 -。日本小児麻酔学会第30回大会。徳島。2025年10月4日。
35. Murao M, Matsumoto Y, Setoyama D, Kato T, Tachimori H, Tada T, Imamura Y, Seki H, Tsuboi T, Uchida H, Watanabe K, Sakurai H: Effects of Repeated Ketamine Infusions on Suicidal Ideation in Treatment-Resistant Depression and Associated Changes in Plasma Metabolites. 38th European College of Neuropsychopharmacology. Amsterdam. 2025年10月11日。
36. 渡辺邦太郎（講演），渡邊弘道（座長）：神経障害性疼痛の基本から臨床まで。患者さん中心の慢性疼痛治療を考える。東京（Web）。2025年10月20日。
37. 渡辺邦太郎（講演），山岸健一郎（座長）：神経障害性疼痛の基本から臨床まで。患者さんの視

- 点で痛みを考える。東京 (Web)。2025 年 11 月 13 日。
38. 渡辺邦太郎, 本保晃, 澤田龍治, 腰原未沙, 室内健志, 鎌形千尋: 第 3 回多摩神経ブロックハ
ンズオンセミナー (講師・インストラクター)。東京 (杏林大学)。2025 年 11 月 1 日。
 39. Watanabe H, Nakazawa H, Tokumine J, Yorozu T, Moriyama K: Development of a novel
ultrasound-guided needle cricothyroidotomy device. World Airway Management Meeting
2025. Florence. 2025 年 11 月 6 日。
 40. 村尾昌美, 瀬戸山大樹, 加藤隆弘, 立森久照, 松本泰幸, 多田照生, 今村弥生, 関博志, 坪井
貴嗣, 内田裕之, 渡邊衡一郎, 櫻井準: 治療抵抗性うつ病における反復的ケタミン静注の自殺
念慮に対する効果と血漿代謝物の関連変化について。第 35 回日本臨床精神神経薬理学会。京
都。2025 年 11 月 13 日。
 41. 北田農人, 瀬戸山大樹, 加藤隆弘, 立森久照, 松本泰幸, 村尾昌美, 多田照生, 今村弥生, 関
博志, 坪井貴嗣, 内田裕之, 渡邊衡一郎, 櫻井準: ケタミン治療を行なった治療抵抗性うつ病
患者の血漿中(2R,6R)-ヒドロキシノルケタミン濃度と抑うつ症状改善の関連。第 35 回日本臨
床精神神経薬理学会。京都。2025 年 11 月 14 日。
 42. 中村葉月, 本保晃, 荻田香苗, 森山潔, 関博志: 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術における鎮痛方法の
違いによる術後鎮痛効果の比較。第 54 回杏林医学会総会。東京。2025 年 11 月 15 日。
 43. 小尾口優太, 平田幹雄, 関博志, 洲桃直子, 町田遥子, 白木敬子, 森山潔: 当院における麻酔
後回復室 (PACU) 稼働開始後の運用状況に関する報告。第 54 回杏林医学会総会。東京。
2025 年 11 月 15 日。
 44. 徳嶺讓芳: いざという時に備える! 未経験でも成功させる輪状甲状間膜穿刺の準備とシミュレ
ーション (シンポジウム)。臨床麻酔学会第 45 回大会。名古屋。2025 年 12 月 5 日。
 45. 本保晃: 困難気道に対するシームレスな気道モニタリングの必要性 (ランチョンセミナー)。
臨床麻酔学会第 45 回学術集会。名古屋。2025 年 12 月 4 日-12 月 6 日。
 46. 渡辺邦太郎 (インストラクター): 超音波ガイド下神経ブロック上級コース 腕神経末梢枝。臨
床麻酔学会第 45 回学術集会。名古屋。2025 年 12 月 4 日-12 月 6 日。
 47. 渡辺邦太郎 (講演), 鎮西美栄子 (司会): 大学病院のペインクリニックと緩和ケア医療。緩和
ケア研修会。東京 (杏林大学・Web ハイブリッド)。2025 年 12 月 10 日。
 48. 出野智史 (講演), 萬知子 (座長): 当院で取り組んでいる周術期漢方の現状と課題 ~退院後
の漢方治療を見据えた 1 日 2 回の選択肢~。服薬アドヒアランス研究会。東京 (Web)。2025
年 12 月 10 日。
 49. 平田幹雄, 関博志: 「中央配管設備からの亜酸化窒素の漏洩」真相解明に向けた取り組み。多
摩麻酔懇話会。東京。2026 年 2 月 7 日 (優秀演題賞)。
 50. 腰原未沙, 本保晃, 江間章悟, 森山潔, 萬知子: 先天性骨形成不全症 III 型合併妊婦の帝王切開
手術の麻酔経験。第 5 回周産期麻酔科学会。岡山。2026 年 2 月 14 日-2 月 15 日。

51. 安藤直朗, 森山潔, 小谷真理子：パネルディスカッション 42 「集中治療室でのレミフェンタニルは代替手段で、第二選択の鎮痛薬として慎重な討議の上に使用すべきである」。日本集中治療医学会 第 53 回日本集中治療医学会学術集会。横浜。2026 年 3 月 5 日－3 月 7 日。
52. 安藤直朗, 森山潔, 小谷真理子, 元山宏展, 吉田正, 若林進, 橋本健士郎, 田村勝彦, 小川雅代：多職種連携によるフェンタニル使用削減の取り組み。日本集中治療医学会 第 53 回日本集中治療医学会学術集会。横浜。2026 年 3 月 5 日－3 月 7 日。
53. 平田幹雄, 小谷真理子, 秋澤千尋, 足立智, 中澤春政, 森山潔：経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）後にレミゾラムによる再鎮静が生じた症例の薬物動態的検討。第 53 回日本集中治療医学会学術集会。横浜。2026 年 3 月 5 日－3 月 7 日。

II. 論文（原著、総説、依頼総説、症例報告等、専門学術誌に掲載された学術著作）

1. Nakahashi S, Suzuki K, Nakashima T, Hayashi Y, Tanabe Y, Tanaka A, Hashiuchi S, Yamashita C, Ito Y, Wada T, Yamashita A, Shima M, Hoshino T, Moriyama K, Kazuma S, Lee HA, Yamaguchi Y, Nakamura Y, Kawanobe Y, Sofue T, Nishimura Y, Shinozaki T, Goto T, Hashimoto S, Fujino Y, Shime N (Japan VAE study Investigators Group) : A reappraisal of association between ventilator-associated events and mortality among critically ill patients using marginal structural model: multicenter observational study. *Intensive Care Med.* 51(10) : 1764–1774, 2025. DOI : 10.1007/s00134-025-08074-x.
2. Sakurai H, Setoyama D, Kato TA, Tachimori H, Murao M, Matsumoto Y, Tada T, Imamura Y, Seki H, Tsuboi T, Uchida H, Watanabe K : Acute and long-term effects of repeated ketamine infusions in treatment-resistant depression and associated metabolite changes. *Psychiatry Clin Neurosci* (in press).
3. Greenberg SB, Yorozu T (1 Department of Anesthesia and Critical Care, University of Chicago Pritzker School of Medicine, Chicago, Illinois ; Endeavor Health, Evanston, Illinois) : The Creation of ICAPS 2024: The Power of Teamwork, Collaboration, and a Shared Vision in Advancing Patient Safety. *Anesthesia & Analgesia.* 2025 Aug 29. DOI : 10.1213/ANE.0000000000007730.
4. Watanabe H, Nakazawa H, Tokumine J, Nagase M (1 Department of Anatomy) , Saito K (2 Department of Otolaryngology) , Yorozu T, Moriyama K : Development of a Novel Ultrasound-Guided Needle Cricothyroidotomy Device. *J Clin Med.* 14(16) : 5871, 2025. DOI : 10.3390/jcm14165871.
5. 関博志：糖尿病患者の周術期管理。 *臨床麻酔.* 49(9) : 977–986, 2025.
6. Akizawa C, Tokumine J, Motoyama H, Takeuchi N, Okuni M, Yorozu T, Moriyama K : Glossoptosis After Tracheal Extubation in a Patient With Oculopharyngeal Muscular

Dystrophy: A Case Report. Cureus. 17(10) : e93696, 2025.

7. 渡辺邦太郎, 澤田龍治, 秋澤千尋, 鎮西美栄子 : 変形性膝関節症に対する超音波ガイド下 genicular nerve 高周波熱凝固法 : 症例報告. 日本ペインクリニック学会誌. 33(1) : 1-5, 2026. <https://doi.org/10.11321/jjspc.25-0037>.
8. Kawafune M, Tokumine J, Nakazawa H, Moriyama K : Multiple Postoperative Neuropathies in a Morbidly Obese Patient Undergoing Open Total Hysterectomy: A Case Report. Reports (MDPI). 8(4) : 245, 2025.
9. Hirata M, Seki H : Unexpected Hemodynamic Instability Following Suspected Tumor Content Leakage During Laparoscopic Resection of Pheochromocytoma: A Case Report. Cureus. 18(2) : e103864, 2026. DOI : 10.7759/cureus.103864

III. 著書 (分担執筆、監修、翻訳、電子メディアを含む)

1. 関博志 (分担執筆) : 「術前評価」. 看護師の特定行為研修実践サポート 医学・看護知識研鑽コース 特定行為アセスメント関連 : 領域別【術中麻酔管理 (手術室)】. 学研 (東京), 2025. 配信開始 : 2025 年 10 月 1 日.
2. 関博志 (分担執筆) : 「麻酔薬について」. 看護師の特定行為研修実践サポート 医学・看護知識研鑽コース 特定行為アセスメント関連 : 領域別【術中麻酔管理 (手術室)】. 学研 (東京), 2025. 配信開始 : 2025 年 10 月 1 日.
3. 本保晃 : となりの DAM カート 杏林大学医学部付属病院の巻. LiSA. メディカル・サイエンス・インターナショナル (東京), 2025 : 931-933.
4. 徳嶺讓芳 (分担執筆) : 「中心静脈カテーテルの安全性・交換時期」. 小坂橋俊哉, 山田高成, 関博志 ほか (編). 麻酔科学の最新知見. 東京, 克誠堂出版, 2025 : 9-13.
5. 渡辺邦太郎 (分担執筆) : 「周術期のデキサメタゾン」. 小坂橋俊哉, 山田高成, 関博志 ほか (編). 麻酔科学の最新知見. 東京, 克誠堂出版, 2025 : 95-100.
6. 関博志 (分担執筆) : 「GLP-1 受容体作動薬使用患者の周術期管理」. 小坂橋俊哉, 山田高成, 関博志 ほか (編). 麻酔科学の最新知見. 東京, 克誠堂出版, 2025 : 55-61.
7. 関博志 (分担執筆) : 「SGLT2 阻害薬使用患者の周術期管理」. 小坂橋俊哉, 山田高成, 関博志 ほか (編). 麻酔科学の最新知見. 東京, 克誠堂出版, 2025 : 62-66.
8. 徳嶺讓芳 (分担執筆) : Part III Chapter 11 「血管確保」. 周術期管理チームテキスト 第 5 版. 公益社団法人日本麻酔科学会 (東京), 2025 : 221-229.
9. 徳嶺讓芳, 中澤春政, 森山潔 : 左内頸静脈からの透析用カテーテル留置における危険部位『魔の 3 地点』の理解と対策. LiSA. メディカル・サイエンス・インターナショナル (東京), 2026 ; 33(2) : 111-117.

V. その他（新聞掲載、メディア出演、受賞、学会主催、巻頭言、対談、オピニオン、特許等）

1. 徳嶺讓芳，本保晃：第 183 回 CVC 指導者養成コース，日本医学シミュレーション学会（遠隔：岡崎市民病院），東京，2025 年 4 月 5 日。
2. 徳嶺讓芳，本保晃：第 279 回 CVC 実践セミナー，医学シミュレーション学会（遠隔：岡崎市民病院），東京，2025 年 4 月 5 日。
3. 徳嶺讓芳：第 184 回 CVC 指導者養成コース，日本医学シミュレーション学会，東京，2025 年 5 月 31 日。
4. 徳嶺讓芳：第 282 回 CVC 実践セミナー，医学シミュレーション学会，東京，2025 年 5 月 31 日。
5. 徳嶺讓芳：第 4 回および第 5 回 PICC プラクティショナーコースの開催結果報告，医療安全レポート，98：25-26，2025。
6. 徳嶺讓芳：第 6 回 PICC プラクティショナーコース，医学シミュレーション学会，東京，2025 年 7 月 5 日。
7. 徳嶺讓芳：第 186 回 CVC 指導者養成コース，日本医学シミュレーション学会（遠隔：群馬大学），東京，2025 年 11 月 3 日。
8. 徳嶺讓芳：第 287 回 CVC 実践セミナー，日本医学シミュレーション学会（遠隔：群馬大学），東京，2025 年 11 月 3 日。
9. 徳嶺讓芳：慈恵医科大学 PICC/Midline Hands-on seminar，東京，2025 年 11 月 15 日。
10. 徳嶺讓芳：第 191 回 CVC 指導者養成コース，日本医学シミュレーション学会（遠隔：福島県立医科大学附属病院），東京，2026 年 1 月 10 日。
11. 徳嶺讓芳：第 297 回 CVC 実践セミナー，日本医学シミュレーション学会（遠隔：福島県立医科大学），東京，2026 年 1 月 10 日。
12. 徳嶺讓芳，本保晃，安藤直朗：第 7 回 PICC プラクティショナーコース，近畿大学医学部，大阪，2026 年 2 月 1 日。
13. 平田幹雄，関博志：「中央配管設備からの亜酸化窒素の漏洩」真相解明に向けた取り組み，多摩麻酔懇話会，東京，2026 年 2 月 7 日（優秀演題賞受賞）。
14. 徳嶺讓芳，本保晃：第 193 回 CVC 指導者養成コース，日本医学シミュレーション学会（遠隔：東北大学医学部），東京，2026 年 2 月 21 日。
15. 徳嶺讓芳，本保晃：第 300 回 CVC 実践セミナー，日本医学シミュレーション学会（遠隔：東北大学医学部），東京，2026 年 2 月 21 日。